

## 中国の地域開発と地域間労働移動

- マクロ地域CGEモデルによる計量分析 -

江崎光男・伊藤正一・王飛・斉舒暢\*

### Labor Migration and Regional Development in China: A Regional Macro-CGE Analysis

EZAKI Mitsuo, ITO Shoichi, WANG Fei, and QI Shuchang\*

#### Abstract

Labor migration between regions steadily expanded in China in her process of transition to the market economy, being accelerated recently by the liberalization of registry system for migrants to the cities of lowest level. From the point of view of liberalizing labor mobility between regions, we have analyzed the problem of regional development in China, especially that of wage and income disparity between regions, quantitatively by using a regional CGE (Computable General Equilibrium) model of the Chinese economy, which links 31 provincial models of the aggregate one-sector GDP level. We have applied the link system to both comparative static analysis of 1997 and comparative dynamic analysis of 1997-2010, from which we have derived quantitative implications on desirable relations of the three key concepts in regional development: degree of liberalization of labor mobility, amount of labor migration and reduction of wage and income disparity between regions. We have confirmed also desirable impacts of government investment policies in favor of the provinces in the western region.

#### 1. はじめに

1999年末に打ち出された「西部大開発」戦略が象徴するように、地域開発とくに西部地域の開発は、21世紀初頭の中国における最重点課題の1つである。西部大開発には、沿海部との経済格差の是正、環境の保全、天然資源の開発、インフラ整備、内需の拡大とデフレからの脱却、WTO加盟に伴う衝撃の緩和、政治・社会の安定など、多様な狙いが込められている。<sup>1)</sup>就中、第1番目の格差是正の問題は、いずれの国、い

ずれの地域にも共通する、普遍的な地域開発の課題である。中国の地域格差の実態・構造について既に多くの実証研究があるが(中兼1996)、省間所得格差の場合、改革開放以前には激しい振動を伴いつつ格差は拡大し、改革開放以降は、当初縮小してから拡大に転じ、格差の拡大は現在も続いている(陳2000)。本稿の研究の最終的目標は、西部大開発を念頭に置き、内陸部の成長促進による沿海部との経済格差の是正に焦点を当てながら、産業と空間(地域)の両視点から、中国の地域開発を定量的に分析す

\* 江崎光男：名古屋大学大学院国際開発研究科・教授  
伊藤正一：関西学院大学経済学部・教授

王飛：名古屋市立大学経済学部・特別研究員  
斉舒暢：中国国家统计局国民经济核算司投入产出处・処長

ることである。ここでは、その第一歩として、地域格差と地域間労働移動の問題を、31の省・直轄市・自治区および東部・中部・西部の3地域について、マクロGDPレベルで考察する。

中国では、改革・開放以降、特に1980年代後半から、内陸部から東部沿海地域、農村部から都市へ向かう広範囲の労働力の移動が始まった（伊藤1998：第8章）。しかしながら、労働資源の配分および賃金水準に対する市場の影響力は未だ大きいとは言えず、労働市場は地域間、都市農村間で分断されている。労働力の自由な移動を制限している最大の要因が戸籍制度であるが、この制度も2001年10月に実施された小城鎮を対象とする戸籍制度改革にみられるように全国的に緩められる方向にある。経済発展や制度改革に伴い労働移動がより自由化され、地域間の賃金格差が縮小する時、それは地域の生産・雇用・1人当り所得・物価等にどのようなインパクトを与えるのか。地域格差の是正について望ましい成果を実現するために、労働移動自由化の度合い・スピードはどのようなものか。これらの問を定量的に考察することが本稿の主たる目的である。

中国の地域開発を産業と空間から分析するための方法論は、地域リンクCGEモデル（計算可能一般均衡モデル）である。それは、31の省・直轄市・自治区の地域産業連関表を地域間の財・サービス取引と地域間の所得・資金の流れで連結し、市場経済原則でモデル化して得られる。これは、産業と空間（地域）が統合された最終目標としての分析モデルである。本稿では、その第一歩として、産業の詳細が捨象されたマクロ1

部門の地域リンクCGEモデル（GDPレベル）の作成を試みる。この1部門空間モデルに基づき、主として、地域間労働移動の自由化を地域格差是正の視点から分析し、続いて、政府投資の格差是正に果たす役割を補完的に検討する。

本稿の構成は以下の通りである。第2節では、戸籍法に言及しながら、現代中国の地域間労働移動を概観する。第3節では、地域リンクのマクロCGEモデルを提示し、第4節で、労働移動自由化の効果・影響を1997年の比較静学で分析する。第5節、第6節では、同じモデルを1997-2010年の動学的シミュレーションに適用し、労働移動の自由化および格差是正の政府投資が地域経済に与える効果・影響を比較動学で分析する。

## 2．人口移動と戸籍制度改革

中国の人口移動の主要な部分は、労働力の移動と考えられる。1980年代後半から1990年代前半における地域間労働移動を、表1の地域間人口純移動のデータにより概観しておこう。表1の左半分は、国家統計局が実施した「1990年人口普查（センサス）資料」をまとめたもので、1990年7月1日現在の住所（現住地）と1985年7月1日時点の戸籍登記地（常住地）の比較から得られている。現住地と戸籍登記地との比較という意味で問題が残るが、1980年代後半5カ年の人口移動数にほぼ対応するとみなしてよいだろう。表1の右半分は、同じく「1995年1%人口抽様（サンプリング）調査資料」をまとめたもので、1995年10月1日の現住地を1990年10月1日の戸籍登記地と比較している。1%抽出であるから、表の数値を100倍すれば1990年代前半5カ年の人口移動数にほ

表 1 地域間人口純移動（1985-1990年、1990-1995年）

移動先	人口純移動 1985 1990年 (全数調査、人) <sup>注1</sup>				合計	人口純移動 1990 1995年 (1%標本調査、人) <sup>注2</sup>				総計
	東部	中部	西部	その他		東部	中部	西部	合計	
移動元	304360	165799	70355	8694	549208	2689	756	5775		
北京	97627	50746	24040	668	173081	662	223	1614		
天津	-272145	46317	100511	311	-125006	-1653	877	865		
河北	35579	195594	15206	721	247100	278	111	2387		
遼寧	283123	164489	85352	5086	538050	2299	1011	6046		
上海	-168385	149784	189233	1541	172173	-564	2024	5193		
江蘇	-209546	-69628	-17263	1834	-294603	-2266	1104	676		
浙江	-44033	-5722	62412	1573	14230	-644	1039	1244		
福建	-80006	54782	99814	965	75555	-829	744	1454		
山東	492415	314457	200142	3131	1010145	5199	7998	17260		
広東	-456359	9958	17	386	-445998	-4731	262	-4342		
広西	17370	12842	13912	348	44472	-440	280	178		
海南	9774	49150	29630	197	88751	-376	216	179		
山西	-69227	-3380	23784	104	-48719	-990	701	267		
内蒙古	-94028	-24464	253	217	-118022	-1341	-59	-1453		
吉林	-232620	-5712	-1725	148	-239909	-3109	-688	-3893		
黒龍江	-233370	-23720	61465	583	-195042	-5624	-161	-5886		
安徽	-100389	22539	8943	595	-68312	-3920	9	36		
江西	-70225	-49072	7504	453	-111340	-2895	-315	-1493		
河南	-40846	43947	81746	624	85471	-1651	51	489		
湖北	-258487	-9288	10963	524	-256288	-5149	120	140		
湖南	-473259	-179877	-193037	2606	-843567	-7159	-1014	-2446		
四川	-137288	-34085	48995	484	-121894	-2352	168	-2496		
貴州	-76349	-19670	68851	4070	-23098	-903	11	543		
雲南	-8782	-7075	-38725	298	-54582	-17	23	73		
西蔵	-47512	-7966	7717	298	-47463	-750	-126	-138		
陝西	-28639	-10872	-42008	183	-81336	-329	-140	-647		
甘肅	-13200	3104	20963	42	13720	-353	109	-250		
青海	4458	9882	20963	85	35388	2	-2	-56		
寧夏	-63160	23996	103470	41	64347	-106	1873	2394		
新疆	0	1089418	843731	25258	1958407	0	25055	11967		
東部	-1089418	0	222563	3445	-863410	-25055	0	-307		
中部	-843731	-222563	0	7809	-1058485	-11967	307	0		
西部	-1958407	863410	1058485	36512	-37026	25360	11665	-11665		
総計					0			0		

(注1) 1990年人口センサス資料。1990年の現住地と1985年7月1日の常住地別ネットの移動人口数。5歳未満の子供については出生地別の人数。  
(注2) 1995年1%サンプリング人口資料。1995年の現住地と1990年10月1日の常住地別ネットの移動人口数。5歳未満の子供については出生地別の人数。

ば対応すると考えてよいだろう。

表1 下段の3地域（東部・中部・西部）に関する集計値データから、1980年代後半より1990年代前半にかけて、東部は一貫して人口の純流入地域で、その絶対数は加速的に増大し（5ヵ年単位で196万人から370万人）、中部・西部は一貫して人口の純流出地で、その絶対数は加速的に増大した（同86万人から253万人、105万人から117万人）ことがわかる。しかしながら、中部と西部の関係は1980年代後半と1990年代前半でその内容が大きく異なってくる。すなわち、1980年後半において中部は西部の人口流出の受け手（22万人）であったが、1990年前半ではその関係が逆転あるいは極めて小さく（3万人）なり、中部・西部は共にもっぱら東部への人口流出地域に変わる。

以上は、東部・中部・西部という集計された3地域に関する平均的なトレンドである。言うまでもなく、これを各地域の構成要素である省・直轄市・自治区で見れば、平均的なトレンドから離れた構成要素独自の特徴が現れてくる。東部地域の場合、北京・天津・遼寧・上海・福建は、一貫して人口流入のネットの受け手であったが、そのスピードは鈍化している（加速していない）。また、浙江は人口の純流出地域から純流入地域に変わりつつあり、広西は一貫して人口の大きな純流出地域に留まっている。中部地域の場合、例外は湖北・山西・内蒙古である。湖北・山西は、人口の純流入地域から純流出地域へ、内蒙古は人口の純流出地域から純流入地域へ変わろうとしている。また、河南は、西部地域全体に対して、人口の純流入地から純流出地へ大きく変化している。西部地域の場合、平均的トレン

ドからの大きな例外は新疆である。新疆は一貫して人口流入のネットの受け手であり、特に中部・西部地域に対してそうである。また、四川・陝西・甘肅は他の西部地域への純流出を増やしている。さらに、青海・寧夏は人口の純流入地から純流出地に転じ、西藏は逆に純流出地から純流入地に転じている。

表1にみるように、細部における例外は少なくないが、中国の地域間人口移動（労働移動）の基本的なトレンドは、中西部内陸地域から東部沿海地域への方向である。地域間人口移動の流入と流出を区別し、域内移動を含むグロスでまとめた表2によれば、「1990年センサス」の場合、グロスの流入人口と流出人口は、東部で1580万人と1384万人、中部で1101万人と1188万人、西部で731万人と837万人、中国全体で3413万人である。また、「1995年1%標本調査」の場合、100倍して全数調査に対応させた流入人口と流出人口は、東部で1889万人と1519万人、中部で810万人と1063万人、西部で623万人と740万人、中国全体で3323万人となっている。中国の全人口12億人に占めるグロスの移動数の全体は3400万人前後（2.8%程度）で安定している。しかしながら、ネットの移動数の全体（表1の省合計を同符号のものについて足し合わせた数）は、1980年代後半から1990年代前半にかけて、311万人（約0.26%）から465万人（約0.39%）へと50%増加する。<sup>2)</sup> 各省間のネットの人口移動（労働移動）は、経済成長や市場経済化の進展および制度変化（特に戸籍制度改革）により、1990年代後半以降も増加のトレンドにあると考えられる。

中国における地域間あるいは都市・農村

表2 地域間人口移動（1985 1990年、1990 1995年、1990 1995年）

	人口移動 1985 1990年（全数調査）						人口移動 1990 1995年（標本調査、1%抽出）											
	人口流入（人）			人口流出（人）			人口流入（人）			人口流出（人）								
	省内移動	東部から中部から西部から	合計	東部へ	中部へ	西部へ	東部から	中部から	西部から	合計	東部へ	中部へ	西部へ					
北京	84336	462637	203873	90488	765692	158277	38074	20133	216484	6458	9923	2572	13404	7234	244	151	7629	
天津	35422	186047	63852	30130	280697	88420	13106	6090	107616	2666	3822	813	263	3160	85	40	3283	
河北	812532	955417	218191	159311	133230	1227562	171874	58800	1458236	8361	9627	2553	1212	11280	911	335	12527	
遼寧	883395	1030031	349862	44777	1425491	994452	154368	29571	1178391	11654	12873	2889	242	16005	893	131	13618	
上海	173150	552567	309560	95519	843762	269444	26101	10167	305712	9623	12909	2871	1103	16888	10610	142	92	10842
江蘇	1188589	1409493	303016	267190	1981240	1577878	153232	77957	1809067	20692	23179	4602	2599	30382	23743	869	575	25189
浙江	799618	923946	123728	82430	1137338	1138892	193356	96993	1431941	7524	8726	2024	1430	12177	10992	920	754	12668
福建	722698	824059	69489	80194	975315	868092	75211	17782	961085	6515	7301	1366	1291	9958	7945	514	252	8714
山東	1190017	1350483	286127	162839	1800414	1430489	231345	63025	1724859	14141	15450	2767	1193	19413	16279	1229	449	17959
広東	2671046	3314632	383913	230009	3931685	2822217	69456	29867	2921540	21427	27727	8530	4642	40896	22528	532	576	23636
広西	888402	944953	54838	31116	1031293	1401312	44880	31099	1477291	8046	8494	355	393	9245	13225	228	131	13587
海南	142873	251815	23279	17880	293322	234445	10437	3968	248850	1279	1764	338	215	2318	2204	58	37	2297
山西	627356	133135	732877	68370	934579	123361	683727	38740	845828	3194	527	3863	388	4777	903	3521	172	4598
内蒙古	578138	98176	685659	48609	832548	167403	689039	24825	881267	6567	658	7963	698	9319	1648	7262	142	9052
吉林	611199	119927	712700	15865	848709	213955	737164	15612	966731	6206	660	7013	31	7702	2001	7072	81	9155
黒龍江	1055517	188450	1214374	20121	1423093	421070	1220086	21846	1663002	10642	1047	11757	81	12884	4156	12445	177	16777
安徽	869545	151800	950952	104556	1207891	385170	974672	43091	1402933	5612	721	6043	401	7169	6345	6204	506	13055
江西	734087	121157	813049	24746	959547	221546	790510	15803	1027859	4814	656	5239	170	6068	4576	5230	134	9940
河南	1238943	152986	1379859	183931	1717229	223211	1428931	176427	1828569	7599	1003	8380	914	10298	3898	8695	2407	14999
湖北	1088391	117137	1285785	143590	1520136	157983	1214838	61844	1434665	7992	640	8962	1095	10697	2291	8911	606	11809
湖南	1297956	98672	1386037	85049	1570282	357159	1395325	74086	1826570	9975	713	10704	708	12125	5862	10584	568	17014
四川	2345256	114112	116377	2584643	2817738	587371	296254	2777680	3661305	19724	1306	889	21481	23674	8465	1903	23927	34295
貴州	464694	34045	34231	586826	655586	171333	68316	537831	777480	4116	285	319	5032	5635	2637	630	4864	8131
雲南	732225	51359	37621	893509	986559	127708	57291	824658	1009657	6292	347	357	7655	8358	1250	346	7112	8710
西蔵	0	0	0	0	0	8782	7075	82725	54582	340	25	39	635	697	42	16	562	621
陝西	706154	83115	102167	835460	1021040	130627	110133	827743	1068503	5306	393	591	5953	6937	1143	717	6091	7949
甘肅	449631	52994	44610	551223	649010	81633	55482	593231	730346	4077	274	337	4861	5473	603	477	5508	6587
青海	150900	28911	22448	215360	266761	42111	19344	191586	253041	1368	86	75	1721	1883	439	82	1612	2133
寧夏	122752	22166	22755	169743	214749	17708	12873	148780	179361	690	101	105	972	1180	99	107	1028	1235
新疆	360912	61450	92065	549115	702671	124610	68069	445645	638324	2791	706	2081	5663	8449	812	208	3269	4290
東部	9592078	12211480	2270858	1291883	15799479	12211480	1181440	448152	13841072	118386	141795	31680	15490	188975	141795	6625	3523	151949
中部	8101132	1181440	9134292	694837	11014014	2270858	9134292	472274	11877424	62601	6625	69924	4486	81039	31680	69924	4793	106399
西部	5332524	448152	472274	6385879	7314114	1291883	694837	6385879	8372599	44704	3523	4793	53973	62286	15490	4486	53973	73951
総計	23025734	13841072	11877424	8372599	34127607	15799479	11014014	7314114	34127607	225691	151949	106399	73951	332297	188975	81039	62286	332297

(注) 流入人口・流出人口は共に省内あるいは域内移動を含む。数値の意味および出入所は表1に同じ。

間の人口移動（労働移動）は、制度的には、1958年に導入された戸籍（戸口）制度によって制限されてきた。<sup>3)</sup> 中国戸籍制度は、改革開放以後つい最近まで、経済改革政策を実施するため何回も調整されたが、根本的な改革はなされていない。戸籍制度は、依然として、計画目標に基づき人口を管理し、労働力、特に農村労働力の自由移動を制限するものである。

2001年5月、国務院は公安部の制定した「小城镇戸籍管理制度改革を推進する意見」を承認した。この「意見」では、小城镇の常住人口については今まで実行してきた計画目標に基づく管理方法を廃止し、固定住所および安定した仕事をもつという条件を満たす者およびその直系家族に小城镇の常住戸籍を与え、他の常住戸籍人口と同じ権利および義務を持たせ、差別政策を一切しないこと、と規定している。この小城镇戸籍管理制度の改革政策は、2001年10月1日より全面的に実行された。<sup>4)</sup> ただし、ここでいう小城镇は、県レベルの市、県役所所在地、およびその他の行政区画に属する鎮を指している。

今回の改革は、中国の人口管理制度が計画管理方式から経済手段を中心にする管理方式へと転換し始めたことを意味している。また、この「意見」で政府の方針が、農村労働力の移動を消極的に制限することから、積極的に受け入れることになった。

この小城镇戸籍制度改革は、中国の第10次5カ年計画における一連の専攻項目計画と密接に関係しており、その狙いは農業発展の促進、農村の余剰労働力の吸収、都市化の促進にある。すなわち、「“十五”都市化発展重点専攻計画」では、小城镇の発展が

中国の都市化の重要部分であると認識し、農業・農村・農民にサービスを提供するために小城镇を発展させ、小城镇内に農産品加工業企業（郷鎮企業）を吸収し発展させることが計画されている。また、「“十五”人口、就業および社会保障重点発展専攻計画」では、戸籍制度および社会保障制度の改革を通じて、東部の省や市、あるいは経済開発の進んでいる地域において、都市と農村との統一労働市場を建設することが計画されている。その目標は、労働力の合理的な移動を制約するすべての政策を解消し、十分な就業を達成することにより、人口総数を抑制し、社会保障制度を整備することにある。

2000年11月28日より戸籍改革の実験を行なった浙江省奉化市の経験によれば、小城镇の戸籍制度改革は農民の関心を集め、経済の発展、都市化を促進した。2000年末まで、奉化市の人口は長期間8万人の水準にとどまっていたが、現在既に10万人を超えた。建売住宅の販売量は100.9%増加し、建築材料業およびその販売業の発展が促進された。2001年の最初の4ヶ月間で、奉化市では新規設立された各種企業（内資、外資）の数は160強となり、財政収入は1.81億元、前年同期より23.9%増加した。奉化市の都市計画建設面積は以前の22平方kmから105平方kmまで拡大した。<sup>5)</sup>

このような小城镇の戸籍制度改革は、地域内のみならず、地域を越えた都市農村間人口移動（労働移動）を惹起する制度的な契機を与える。この改革を契機に、市場経済化と高度成長の下で拡大してきた地域間労働移動は、ますます加速されるであろう。より自由な労働市場とより活性化された地

域間労働移動は、地域開発と地域格差にどのようなインパクトを持つのであろうか。以下では、中国経済の地域（空間）構造に焦点をあて、モデル分析の手法に基づき、この問題を定量的に検討する。<sup>6)</sup>

### 3. 地域リンクCGEモデル（マクロ1産業）

本稿では、31の省・直轄市・自治区それぞれの経済全体を1つの部門（産業）として把握するCGE（計算可能一般均衡）モデルを作成し、それらを生産・移入の取引および所得・移転・資金（貯蓄）の流れで連結し、中国経済全体のリンクCGEモデルとして完結させる。出発点となる1部門マクロCGEモデルは、デバラジャン他（Devarajan, Go, Lewis, Robinson and Sinko 1997）によって開発された財の需給に関する静学的CGEモデルを拡張し、まず、財の供給面（生産関数・労働の需給・資本の需給）を追加し、次に、資本蓄積による動学的側面を追加して得られている。また、本稿の対象が国でなく地域（省・直轄市・自治区）であるため、財の供給においては輸出財・移出財・域内財の3種類が区別され、財の需要においては輸入財・移入財・域内財の3種類が区別される。そして、財の移出入のバランスを通じて、国レベルのリンク・システムが完結する。<sup>7)</sup>言うまでもなく、所得・移転・貯蓄の地域間フローが国レベルでバランスすることも、国レベルのリンク・システムの完結に必要である。ここでは少なくとも政府の公共投資政策が分析可能になるように、中央政府・地方政府・非政府部門の地域内および地域間フローが明示的に考慮されている。リンクCGEシステムは、各

地域のマクロCGEモデル、地域間リンク（連結）、国レベルのアグリゲーション（集計）から構成されている。モデルの方程式体系と記号表については著者に参照されたい。

中国経済の地域リンクCGEモデルの作成に必要なデータは、各地域（省・直轄市・自治区）のGDP、消費、投資、輸出、輸入、移出、移入、労働、資本ストック、財政等に関するマクロ経済統計、および地域間移出入取引に関するマトリックス・データである。そのほとんどは、中国統計年鑑、地域統計年鑑、財政統計年鑑など公表資料から直接・間接に得られている。各地域の1997年における資本ストックの水準は、江崎・孫（1998）で推計された1995年の水準に、それ以降の投資を累積して推計されている。

問題は、ベンチマークの1997年（産業連関表が利用可能な年）に関する各地域の移出入額、および地域間の移出入取引額マトリックスのデータである。前者については、各地域の産業連関表から（移出入がネットの純額の場合は移出と移入を分割推計する手続きを経て）全産業で集計した。後者については、グラビティ・モデルで推計された各産業の地域間取引額（種蔵2001）を、産業連関表の利用可能でない海南省とチベットについて補完推計を加えながら、全産業で集計した。<sup>8)</sup>

残る問題はモデルのパラメータ値である。モデルで主要なパラメータは、生産関数における代替の弾力性（資本・労働）、合成財関数における代替の弾力性（輸入財・国内財、移入財・域内財）、転換関数における転換の弾力性（輸出財・国内財、移出財・域内財）であ

る。本稿では、各関数に対して、31の地域（省・直轄市・自治区）に共通の弾力性パラメータ値を想定し、規模の係数を1997年のベンチマーク・データで推計（カリブレート）した。<sup>9)</sup>すなわち、資本・労働の代替弾力性として0.9（全経済レベルでは1.0に近い推定値が得られている）、輸入財・国内財の代替弾力性は1.2（GTAPの値に近似）、移入財・域内財の代替弾力性は6.0（国内財は代替関係が強いことを考慮）、輸出財・国内財の転換弾力性は-1.2（輸入財・国内財の類推）、移出財・域内財は-6.0（移入財・域内財の類推）が想定された。

#### 4. 地域間労働移動の分析 - 1997年の比較静学

第2節で述べたように、中国の労働市場の特色は、戸籍制度により、農村から都市への人口移動（労働移動）およびある地域（省・直轄市・自治区）から他の地域への人口移動（労働移動）が制約を受けていることである。このような労働移動の制約が緩和され、地域間の労働移動がより自由になる場合、地域間の経済格差はどうなるのであろうか。また、全国および各地域の経済成長はどう影響されるのであろうか。地域リンクCGEモデルは、市場経済原則の視点から、この問に直接答えることができる。

表3は、1997年のマクロ経済構造に基づき、地域間の労働移動が実績値をとる場合（基準値）と、地域間の労働移動が「完全に自由な」場合、「部分的に自由な」場合を、就業者数、名目賃金、実質資本ストック、名目利潤、実質GDP、GDPデフレータ、実質と名目の労働者1人当りGDPについて、「静的」に比較している。「完全に自由な」労働

移動とは、地域間で賃金水準に格差が存在する場合、その格差が完全に解消して全地域で平等な賃金の実現されるまで、低賃金地域から高賃金地域へと労働の移動が生じることを意味する。また、「部分的に自由な」労働移動とは、各地域間の賃金格差が1/3だけ解消する（実績の2/3の格差水準になる）まで、地域間で労働移動が生じることを意味する。「静的」の意味は、全地域で平等な賃金（あるいは実績の2/3の格差構造）が実現されるまで、1997年のマクロ経済構造が不変に留まる（資本蓄積も資本ストックの変化も生じない）ことである。つまり、労働移動が、現実の状態（賃金格差大）から完全自由な状態（賃金格差なし）あるいは部分的に自由な状態（賃金格差2/3）へ移行するのに要する時間は1年であることを暗黙裡に想定している。

表3から、労働移動の「完全自由化」（賃金水準の完全平準化）は、東部と西部の規模格差をより拡大し、東部と西部の所得格差を急激に縮小することがわかる。規模は実質GDPで、所得は実質と名目の就業者1人当たりGDPで見ている。中部はまさに中間的な位置にある。またGDPデフレータでみたインフレは、西部で著しく、東部はマイナスで大きい。これらは、基本的に、高賃金を求めて労働資源（生産要素である労働）が西部から東部へ移転することから生じる。労働資源の拡大した東部は、生産（供給）規模を拡大し、物価の下落を惹起する一方、労働資源の縮小した西部は、生産規模を縮小し、物価の騰貴を招くことになる。問題は、労働資源の変化が極めて大きいことである。北京、天津、上海の場合、その労働者は3倍前後に増える。貴州や甘肅の場合、



その労働者は、1/3前後に激減する。

この「完全自由化」による諸々の影響・効果は、それがどれくらいの時間（年数）をへて実現するのかにもよるが、短・中期的には非現実的な結果であり、相当の期間をへて実現されるべき結果と考えられる。これと比較して、労働移動の「部分自由化」（賃金水準の1/3平準化）は、より現実的な結果を与えている。東部と西部の間で、規模の格差が拡大し、所得格差が縮小し、インフレ率に差異が生じるという意味で、変化の方向は同じであるが、その度合いははるかに小さく、短・中期的に実現性の高い結果である。ただし、就業者数の変化率は、北京・天津・上海で+40%前後、貴州・甘肅で-50%に近く、予想される変化の度合いは依然として相当高い。

表3から、一般に、地域間の労働移動を自由化することは、地域間の所得格差が是正される方向で大きな効果を持つことがわかる。それを中国全体で見た場合、規模（GDP）も所得（1人当たりGDP）も共に上昇することがわかる。問題は、そのような望ましい変化が、どの程度の自由化で、どれくらいの時間（年数）をへて、どの程度生じるかである。この問題は、次節の1997～2010年に関する比較動学で検討される。

以上は、労働移動の比較静学分析であった。資本ストックについても同様の分析が可能であるが、資本ストックの地域間移動を取り扱うためには、資本ストックが粘土でできている（可塑性）といった極端な仮定が必要である。表3には、参考として、資本ストックが各地域で1997年の実績水準にある（利潤率に格差がある）ケースと、地域間で完全に移動が自由である（利潤率

が平準化する）ケースの比較が掲げられている。各地域の資本ストック水準あるいは初期の利潤率格差にも関係するが、資本ストックの自由な移動は、必ずしも明確な所得格差解消の方向性を持っているとは言えない。

## 5. 地域間労働移動の分析 - 1997～2010年の比較動学

地域間の労働移動の自由化が、どのくらいの期間でどの程度のインパクトを持つのかについて、1997～2010年の動学経路（シミュレーション結果）を比較することにより検討しよう。動学シミュレーションの最終年である2010年の結果が、「基準予測」、「移動自由（ $\mu=0.01$ ）」、「移動自由（ $\mu=0.05$ ）」の3種類のシナリオについて、表4に掲げられている。まず、「基準予測」のシナリオについて説明する。

「基準予測」は、「移動自由」のシナリオを評価する際に比較の基準となる、標準的な予測のシナリオである。それは、31地域（省・直轄市・自治区）のそれぞれに対して、主要な外生変数あるいはパラメータである労働供給・名目投資（中央政府、地方政府、非政府民間）・全要素生産性（TFP）について、標準的な成長率を設定することにより得られている。すなわち、労働供給については、最近数年の増加率（マイナスの場合はゼロ値に置き換え）を予測期間（1997-2010年）に適用した。<sup>10)</sup>名目投資については、最近5ヵ年における全社会投資額の増加率を参考にしながら、3種類の投資（中央・地方・民間）および31地域の全てに対して、共通12%の成長率を想定した。<sup>11)</sup>TFPについては、江崎・孫（1998）における中期

中国の地域開発と地域間労働移動

表3 地域間労働・資本移動の効果（比較静学、1997年）

	労働需要（万人）						名目賃金率（名目元/人）							
	労働移動完全自由		労働移動部分自由		資本移動完全自由		労働移動完全自由		労働移動部分自由		資本移動完全自由			
	基準値 (実績)	水準 増分(%)	水準 増分(%)	水準 増分(%)	水準 増分(%)	水準 増分(%)	基準値 (実績)	水準 増分(%)	水準 増分(%)	水準 増分(%)	水準 増分(%)	水準 増分(%)		
1 北京	656	2107	221.2	913	39.2	656	0.0	13221	8594	-35.0	10573	-20.0	10945	-17.2
2 天津	513	1610	213.6	741	44.3	513	0.0	12304	8594	-30.2	9981	-18.9	10496	-14.7
3 河北	3324	3079	-7.4	3452	3.8	3324	0.0	6341	8594	35.5	6189	-2.4	6663	5.1
4 遼寧	1967	2871	45.9	2388	21.4	1967	0.0	8731	8594	-1.6	7719	-11.6	8376	-4.1
5 上海	847	2413	184.8	1171	38.2	847	0.0	13752	8594	-37.5	10920	-20.6	11896	-13.5
6 江蘇	3658	7116	94.5	4676	27.8	3658	0.0	9375	8594	-8.3	8129	-13.3	9983	6.5
7 浙江	2620	3316	26.6	3115	18.9	2620	0.0	8417	8594	2.1	7509	-10.8	9346	11.0
8 福建	1613	2005	24.3	2025	25.5	1613	0.0	9583	8594	-10.3	8266	-13.7	11607	21.1
9 山東	5256	3963	-24.6	5144	-2.1	5256	0.0	5724	8594	50.1	5800	1.3	6766	18.2
10 広東	3702	6697	80.9	4931	33.2	3702	0.0	9704	8594	-11.4	8339	-14.1	9691	-0.1
11 広西	2454	1899	-22.6	2393	-2.5	2454	0.0	5744	8594	49.6	5814	1.2	5103	-11.2
12 海南	342	376	10.0	382	11.7	342	0.0	7160	8594	20.0	6711	-6.3	6150	-14.1
13 山西	1439	926	-35.7	1323	-8.1	1439	0.0	5200	8594	65.3	5467	5.1	4805	-7.6
14 内蒙古	1050	859	-18.3	1058	0.8	1050	0.0	6045	8594	42.2	6003	-0.7	6036	-0.1
15 吉林	1238	1369	10.6	1410	13.9	1238	0.0	7223	8594	19.0	6747	-6.6	6702	-7.2
16 黒龍江	1648	2126	29.1	1921	16.6	1648	0.0	7841	8594	9.6	7152	-8.8	8022	2.3
17 安徽	3322	1458	-56.1	2508	-24.5	3322	0.0	3980	8594	115.9	4686	17.7	4477	12.5
18 江西	2121	1333	-37.1	1908	-10.0	2121	0.0	5199	8594	65.3	5464	5.1	5010	-3.6
19 河南	4820	3446	-28.5	4479	-7.1	4820	0.0	5397	8594	59.2	5595	3.7	5177	-4.1
20 湖北	2598	3736	43.8	3158	21.6	2598	0.0	8110	8594	6.0	7320	-9.7	7846	-3.3
21 湖南	3560	2645	-25.7	3390	-4.8	3560	0.0	5508	8594	56.0	5660	2.8	5386	-2.2
22 重慶	1690	1049	-37.9	1414	-16.3	1690	0.0	4542	8594	89.2	5046	11.1	5046	11.1
23 四川	4618	2750	-40.4	3689	-20.1	4618	0.0	4033	8594	113.1	4719	17.0	4300	6.6
24 貴州	1797	603	-66.4	907	-49.5	1797	0.0	2815	8594	205.3	3945	40.1	2492	-11.5
25 雲南	2224	997	-55.2	1547	-30.4	2224	0.0	3460	8594	148.4	4361	26.0	3415	-1.3
26 西藏	121	77	-36.3	104	-13.3	121	0.0	4806	8594	78.8	5211	8.4	4010	-16.6
27 陝西	1792	949	-47.1	1438	-19.7	1792	0.0	4424	8594	94.3	4967	12.3	3865	-12.6
28 甘肅	1530	426	-72.2	826	-46.0	1530	0.0	2703	8594	217.9	3875	43.4	2552	-5.6
29 青海	252	180	-28.6	233	-7.4	252	0.0	5204	8594	65.1	5456	4.8	4123	-20.8
30 寧夏	257	161	-37.4	225	-12.5	257	0.0	4922	8594	74.6	5291	7.5	4007	-18.6
31 新疆	715	1202	68.0	875	22.3	715	0.0	8296	8594	3.6	7432	-10.4	7219	-13.0
32 東部	26952	37452	39.0	31329	16.2	26952	0.0	8135	8594	5.6	7507	-7.7	8425	3.6
33 中部	21796	17898	-17.9	21154	-2.9	21796	0.0	5810	8594	47.9	5974	2.8	5725	-1.5
34 西部	14995	8394	-44.0	11259	-24.9	14995	0.0	4015	8594	114.0	4860	21.0	3935	-2.0
35 全国	63743	63743	0.0	63742	0.0	63743	0.0	6371	8594	34.9	6531	2.5	6445	1.2

	実質資本ストック（実質億元）				名目利潤率（名目元/実質元）									
	労働移動完全自由		労働移動部分自由		労働移動完全自由		労働移動部分自由		資本移動完全自由					
	基準値 (実績)	水準 増分(%)	水準 増分(%)	水準 増分(%)	基準値 (実績)	水準 増分(%)	水準 増分(%)	水準 増分(%)	水準 増分(%)	水準 増分(%)				
1 北京	6587	6587	0.0	6587	0.0	3883	-41.0	0.113	0.234	106.3	0.131	15.4	0.169	48.9
2 天津	3686	3686	0.0	3686	0.0	2443	-33.7	0.125	0.271	116.5	0.153	21.9	0.169	34.7
3 河北	8325	8325	0.0	8325	0.0	9241	11.0	0.18	0.227	25.6	0.184	1.8	0.169	-6.4
4 遼寧	9303	9303	0.0	9303	0.0	8296	-10.8	0.155	0.222	43.1	0.17	9.7	0.169	9.0
5 上海	10853	10853	0.0	10853	0.0	8251	-24.0	0.144	0.254	77.2	0.164	13.8	0.169	17.3
6 江蘇	13638	13638	0.0	13638	0.0	15802	15.9	0.187	0.331	76.1	0.213	13.9	0.169	-9.6
7 浙江	9610	9610	0.0	9610	0.0	12359	28.6	0.201	0.259	29.0	0.217	8.1	0.169	-16.0
8 福建	4795	4795	0.0	4795	0.0	8153	70.0	0.251	0.279	11.2	0.279	11.1	0.169	-32.8
9 山東	12926	12926	0.0	12926	0.0	19284	49.2	0.223	0.253	13.5	0.22	-1.1	0.169	-24.2
10 広東	16399	16399	0.0	16399	0.0	16257	-0.9	0.167	0.267	59.3	0.198	18.2	0.169	0.8
11 広西	3315	3315	0.0	3315	0.0	1392	-58.0	0.072	0.084	16.2	0.071	-1.5	0.169	133.1
12 海南	1232	1232	0.0	1232	0.0	697	-43.4	0.104	0.138	32.0	0.111	6.0	0.169	61.7
13 山西	3907	3907	0.0	3907	0.0	3115	-20.3	0.142	0.152	6.8	0.136	-4.3	0.169	18.9
14 内蒙古	2194	2194	0.0	2194	0.0	2144	-2.3	0.165	0.192	16.5	0.165	0.2	0.169	2.5
15 吉林	3232	3232	0.0	3232	0.0	2458	-23.9	0.134	0.176	31.5	0.145	8.0	0.169	25.8
16 黒龍江	5425	5425	0.0	5425	0.0	5665	4.4	0.173	0.244	41.1	0.187	8.1	0.169	-2.5
17 安徽	5258	5258	0.0	5258	0.0	6906	31.3	0.203	0.194	-4.5	0.175	-13.9	0.169	-16.9
18 江西	2820	2820	0.0	2820	0.0	2365	-16.1	0.144	0.15	4.4	0.135	-6.6	0.169	17.1
19 河南	7313	7313	0.0	7313	0.0	6026	-17.6	0.142	0.162	14.2	0.136	-4.4	0.169	19.0
20 湖北	6007	6007	0.0	6007	0.0	5140	-14.4	0.147	0.223	51.8	0.165	12.1	0.169	15.1
21 湖南	5041	5041	0.0	5041	0.0	4470	-11.3	0.151	0.176	16.3	0.147	-2.7	0.169	11.8
22 重慶	2240	2240	0.0	2240	0.0	2979	33.0	0.208	0.246	18.1	0.19	-8.9	0.169	-19.0
23 四川	5712	5712	0.0	5712	0.0	7086	24.1	0.201	0.257	27.6	0.183	-8.8	0.169	-16.1
24 貴州	1769	1769	0.0	1769	0.0	1038	-41.4	0.105	0.109	3.6	0.069	-34.4	0.169	60.2
25 雲南	3306	3306	0.0	3306	0.0	3132	-5.3	0.161	0.181	12.3	0.136	-15.7	0.169	4.8
26 西藏	291	291	0.0	291	0.0	106	-63.5	0.066	0.075	14.4	0.061	-7.6	0.169	155.8
27 陝西	3370	3370	0.0	3370	0.0	2070	-38.6	0.112	0.116	3.5	0.099	-12.0	0.169	50.2
28 甘肅	1832	1832	0.0	1832	0.0	1509	-17.6	0.144	0.129	-10.5	0.104	-27.7	0.169	17.1
29 青海	739	739	0.0	739	0.0	306	-58.6	0.08	0.095	18.2	0.077	-3.7	0.169	110.7
30 寧夏	664	664	0.0	664	0.0	325	-51.0	0.094	0.103	9.9	0.087	-7.4	0.169	80.0
31 新疆	3038	3038	0.0	3038	0.0	1936	-36.3	0.118	0.203	73.0	0.132	12.0	0.169	43.5
32 東部	100668	100668	0.0	100668	0.0	106058	5.4	0.173	0.255	47.7	0.19	9.8	0.169	-2.3
33 中部	41197	41197	0.0	41197	0.0	38289	-7.1	0.156	0.188	20.5	0.155	-0.7	0.169	7.9
34 西部	22960	22960	0.0	22960	0.0	20487	-10.8	0.151	0.184	21.3	0.135	-10.8	0.169	11.5
35 全国	164825	164825	0.0	164825	0.0	164833	0.0	0.166	0.228	37.8	0.173	4.7	0.169	1.9

表3 ( 続き )

	実質 GDP ( 実質億元 )						GDP デフレーター ( 基準値 =1.0 )							
	労働移動完全自由		労働移動部分自由		資本移動完全自由		労働移動完全自由		労働移動部分自由		資本移動完全自由			
	基準値 ( 実績 )	水準 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 ( 実績 )	水準 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 増分 (%)		
1 北京	1870	3453	84.7	2228	19.1	1455	-22.2	1.000	0.76	-24	0.952	-4.9	1.092	9.2
2 天津	1236	2356	90.6	1523	23.3	1036	-16.2	1.000	0.742	-25.8	0.966	-3.4	1.038	3.8
3 河北	3954	3774	-4.5	4041	2.2	4129	4.4	1.000	1.372	37.2	0.994	-0.7	1.002	0.1
4 遼寧	3485	4321	24	3869	11	3307	-5.1	1.000	0.976	-2.4	0.977	-2.4	1.017	1.7
5 上海	3353	5312	58.4	3843	14.6	2862	-14.7	1.000	0.865	-13.5	0.977	-2.3	1.033	3.2
6 江蘇	6673	9846	47.6	7673	15	7104	6.5	1.000	0.903	-9.7	0.975	-2.5	0.994	-0.7
7 浙江	4624	5144	11.2	5067	9.6	5195	12.4	1.000	1.044	4.4	0.976	-2.4	0.975	-2.5
8 福建	3006	3362	11.9	3411	13.5	3771	25.5	0.998	0.893	-10.5	0.962	-3.5	0.939	-5.9
9 山東	6619	5739	-13.3	6546	-1.1	8027	21.3	1.000	1.501	50.1	1.002	0.2	0.954	-4.6
10 広東	7307	10076	37.9	8583	17.5	7280	-0.4	1.000	0.905	-9.5	0.988	-1.2	1.003	0.3
11 広西	1815	1465	-19.3	1777	-2.1	1592	-12.3	1.000	1.762	76.2	1.008	0.8	1.029	2.8
12 海南	408	428	5.1	438	7.5	333	-18.2	1.001	1.187	18.6	0.979	-2.2	1.074	7.3
13 山西	1479	1154	-22	1408	-4.8	1342	-9.3	1.000	1.75	74.9	1.011	1	1.03	3.0
14 内モン古	1099	972	-11.5	1104	0.5	1090	-0.8	1.000	1.485	48.5	0.997	-0.4	1.008	0.8
15 吉林	1470	1542	4.9	1604	9.1	1343	-8.6	1.000	1.181	18.1	0.98	-2	1.026	2.6
16 黒龍江	2636	3093	17.3	2880	9.2	2685	1.8	1.000	1.072	7.2	0.981	-2	1.003	0.3
17 安徽	2673	1654	-38.1	2285	-14.5	3016	12.9	1.000	2.504	150.5	1.025	2.5	0.983	-1.7
18 江西	1664	1183	-28.9	1540	-7.5	1587	-4.6	1.000	2.037	103.7	1.019	1.9	1.016	1.6
19 河南	4072	3264	-19.8	3863	-5.1	3852	-5.4	1.000	1.784	78.3	1.014	1.3	1.021	2.0
20 湖北	3366	4373	29.9	3859	14.7	3214	-4.5	1.000	0.947	-5.3	0.963	-3.7	1.019	1.8
21 湖南	2994	2400	-19.8	2889	-3.5	2895	-3.3	1.000	1.775	77.5	1.012	1.2	1.015	1.5
22 重慶	1350	997	-26.2	1207	-10.6	1502	11.3	1.000	2.145	114.5	1.031	3.1	0.987	-1.3
23 四川	3326	2341	-29.6	2892	-13	3609	8.5	0.999	2.491	149.2	1.065	6.5	0.973	-2.6
24 貴州	809	325	-59.8	488	-39.8	699	-13.7	1.000	5.7	470.2	1.151	15.1	1.042	4.2
25 雲南	1641	1024	-37.6	1321	-19.5	1605	-2.2	1.000	2.819	181.7	1.073	7.2	1.012	1.2
26 西藏	79	56	-28.7	71	-10.2	61	-23.2	1.003	2.271	126.5	1.046	4.3	1.121	11.8
27 陝西	1302	820	-37	1121	-13.9	1109	-14.8	1.000	2.517	151.7	1.038	3.9	1.044	4.4
28 甘肅	781	341	-56.3	533	-31.8	724	-7.3	1.000	4.812	381.1	1.106	10.6	1.028	2.7
29 青海	209	161	-22.9	198	-5.2	157	-24.7	0.998	1.913	91.6	1.02	2.1	1.084	8.6
30 寧夏	211	156	-25.9	192	-8.6	165	-21.5	1.001	2.009	100.8	1.025	2.4	1.067	6.6
31 新疆	1051	1435	36.6	1191	13.3	885	-15.8	1.000	0.98	-2	0.975	-2.5	1.053	5.3
33 東部	44349	55277	24.6	48998	10.5	46091	3.9	1.000	1.021	2.1	0.982	-1.8	0.992	-0.8
34 中部	21452	19636	-8.5	21432	-0.1	21023	-2	1.000	1.496	49.6	0.998	-0.2	1.012	1.2
35 西部	10759	7656	-28.8	9214	-14.4	10516	-2.3	1.000	2.425	142.6	1.052	5.2	1.008	0.8
32 全国	76560	82570	7.9	79644	4	77630	1.4	1.000	1.264	26.4	0.994	-0.6	1.000	0.0

	労働者 1 人当り実質 GDP ( 実質元 / 人 )						労働者 1 人当り名目 GDP ( 名目元 / 人 )							
	労働移動完全自由		労働移動部分自由		資本移動完全自由		労働移動完全自由		労働移動部分自由		資本移動完全自由			
	基準値 ( 実績 )	水準 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 ( 実績 )	水準 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 増分 (%)	基準値 増分 (%)		
1 北京	1870	3453	84.7	2228	19.1	1455	-22.2	1.000	0.76	-24	0.952	-4.9	1.092	9.2
2 天津	1236	2356	90.6	1523	23.3	1036	-16.2	1.000	0.742	-25.8	0.966	-3.4	1.038	3.8
3 河北	3954	3774	-4.5	4041	2.2	4129	4.4	1.000	1.372	37.2	0.994	-0.7	1.002	0.1
4 遼寧	3485	4321	24	3869	11	3307	-5.1	1.000	0.976	-2.4	0.977	-2.4	1.017	1.7
5 上海	3353	5312	58.4	3843	14.6	2862	-14.7	1.000	0.865	-13.5	0.977	-2.3	1.033	3.2
6 江蘇	6673	9846	47.6	7673	15	7104	6.5	1.000	0.903	-9.7	0.975	-2.5	0.994	-0.7
7 浙江	4624	5144	11.2	5067	9.6	5195	12.4	1.000	1.044	4.4	0.976	-2.4	0.975	-2.5
8 福建	3006	3362	11.9	3411	13.5	3771	25.5	0.998	0.893	-10.5	0.962	-3.5	0.939	-5.9
9 山東	6619	5739	-13.3	6546	-1.1	8027	21.3	1.000	1.501	50.1	1.002	0.2	0.954	-4.6
10 広東	7307	10076	37.9	8583	17.5	7280	-0.4	1.000	0.905	-9.5	0.988	-1.2	1.003	0.3
11 広西	1815	1465	-19.3	1777	-2.1	1592	-12.3	1.000	1.762	76.2	1.008	0.8	1.029	2.8
12 海南	408	428	5.1	438	7.5	333	-18.2	1.001	1.187	18.6	0.979	-2.2	1.074	7.3
13 山西	1479	1154	-22	1408	-4.8	1342	-9.3	1.000	1.75	74.9	1.011	1	1.03	3.0
14 内モン古	1099	972	-11.5	1104	0.5	1090	-0.8	1.000	1.485	48.5	0.997	-0.4	1.008	0.8
15 吉林	1470	1542	4.9	1604	9.1	1343	-8.6	1.000	1.181	18.1	0.98	-2	1.026	2.6
16 黒龍江	2636	3093	17.3	2880	9.2	2685	1.8	1.000	1.072	7.2	0.981	-2	1.003	0.3
17 安徽	2673	1654	-38.1	2285	-14.5	3016	12.9	1.000	2.504	150.5	1.025	2.5	0.983	-1.7
18 江西	1664	1183	-28.9	1540	-7.5	1587	-4.6	1.000	2.037	103.7	1.019	1.9	1.016	1.6
19 河南	4072	3264	-19.8	3863	-5.1	3852	-5.4	1.000	1.784	78.3	1.014	1.3	1.021	2.0
20 湖北	3366	4373	29.9	3859	14.7	3214	-4.5	1.000	0.947	-5.3	0.963	-3.7	1.019	1.8
21 湖南	2994	2400	-19.8	2889	-3.5	2895	-3.3	1.000	1.775	77.5	1.012	1.2	1.015	1.5
22 重慶	1350	997	-26.2	1207	-10.6	1502	11.3	1.000	2.145	114.5	1.031	3.1	0.987	-1.3
23 四川	3326	2341	-29.6	2892	-13	3609	8.5	0.999	2.491	149.2	1.065	6.5	0.973	-2.6
24 貴州	809	325	-59.8	488	-39.8	699	-13.7	1.000	5.7	470.2	1.151	15.1	1.042	4.2
25 雲南	1641	1024	-37.6	1321	-19.5	1605	-2.2	1.000	2.819	181.7	1.073	7.2	1.012	1.2
26 西藏	79	56	-28.7	71	-10.2	61	-23.2	1.003	2.271	126.5	1.046	4.3	1.121	11.8
27 陝西	1302	820	-37	1121	-13.9	1109	-14.8	1.000	2.517	151.7	1.038	3.9	1.044	4.4
28 甘肅	781	341	-56.3	533	-31.8	724	-7.3	1.000	4.812	381.1	1.106	10.6	1.028	2.7
29 青海	209	161	-22.9	198	-5.2	157	-24.7	0.998	1.913	91.6	1.02	2.1	1.084	8.6
30 寧夏	211	156	-25.9	192	-8.6	165	-21.5	1.001	2.009	100.8	1.025	2.4	1.067	6.6
31 新疆	1051	1435	36.6	1191	13.3	885	-15.8	1.000	0.98	-2	0.975	-2.5	1.053	5.3
33 東部	44349	55277	24.6	48998	10.5	46091	3.9	1.000	1.021	2.1	0.982	-1.8	0.992	-0.8
34 中部	21452	19636	-8.5	21432	-0.1	21023	-2	1.000	1.496	49.6	0.998	-0.2	1.012	1.2
35 西部	10759	7656	-28.8	9214	-14.4	10516	-2.3	1.000	2.425	142.6	1.052	5.2	1.008	0.8
32 全国	76560	82570	7.9	79644	4	77630	1.4	1.000	1.264	26.4	0.994	-0.6	1.000	0.0

( 注 1 ) 労働移動完全自由は、名目賃金水準が全地域で完全に平準化するまで労働移動が生じるケース。

( 注 2 ) 労働移動部分自由は、名目賃金水準が地域間で部分的に平準化する ( 地域間格差が基準値の67%になる ) まで労働移動が生じるケース。

( 注 3 ) 資本移動完全自由は、名目利潤率が全地域で完全に平準化するまで資本ストックの移動が生じるケース。

中国の地域開発と地域間労働移動

表4 地域間労働移動の効果（比較動学、2010年）

労働需要 (万人)	1997年 実績	2010年				成長率(%)：1997-2010年				対全国シェア(%)：2010年			
		基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	乖離率 %	移動自由 $\mu=0.05$	乖離率 %	基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	移動自由 $\mu=0.05$	1997年 実績	基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	移動自由 $\mu=0.05$
1 北京	656	656	874	33.3	1248	90.3	0.0	2.2	5.1	1.0	0.9	1.2	1.7
2 天津	513	513	679	32.2	965	88.0	0.0	2.2	5.0	0.8	0.7	0.9	1.3
3 河北	3324	3983	3926	-1.4	4022	1.0	1.4	1.3	1.5	5.2	5.3	5.3	5.4
4 遼寧	1967	1967	2385	21.2	2640	34.2	0.0	1.5	2.3	3.1	2.6	3.2	3.5
5 上海	847	847	1152	35.9	1706	101.3	0.0	2.4	5.5	1.3	1.1	1.5	2.3
6 江蘇	3658	3658	4592	25.5	5676	55.2	0.0	1.8	3.4	5.7	4.9	6.2	7.6
7 浙江	2620	2795	3215	15.0	3701	32.4	0.5	1.6	2.7	4.1	3.7	4.3	5
8 福建	1613	2168	2025	-6.6	2488	14.7	2.3	1.8	3.4	2.5	2.9	2.7	3.3
9 山東	5256	6378	6126	-4.0	6010	-5.8	1.5	1.2	1.0	8.2	8.5	8.2	8.1
10 広東	3702	4728	4577	-3.2	5407	14.4	1.9	1.6	3.0	5.8	6.3	6.1	7.2
11 広西	2454	2454	2806	14.4	2558	4.3	0.0	1.0	0.3	3.8	3.3	3.8	3.4
12 海南	342	374	402	7.4	404	7.9	0.7	1.3	1.3	0.5	0.5	0.5	0.5
13 山西	1439	1596	1641	2.8	1486	-6.9	0.8	1.0	0.2	2.3	2.1	2.2	2
14 内蒙古	1050	1211	1212	0.1	1145	-5.5	1.1	1.1	0.7	1.6	1.6	1.6	1.5
15 吉林	1238	1238	1456	17.7	1469	18.7	0.0	1.3	1.3	1.9	1.7	2.0	2
16 黒龍江	1648	2243	1967	-12.3	2081	-7.2	2.4	1.4	1.8	2.6	3.0	2.6	2.8
17 安徽	3322	4297	3735	-13.1	3223	-25.0	2.0	0.9	-0.2	5.2	5.8	5.0	4.3
18 江西	2121	2445	2414	-1.2	2171	-11.2	1.1	1.0	0.2	3.3	3.3	3.2	2.9
19 河南	4820	6561	5522	-15.8	5082	-22.5	2.4	1.1	0.4	7.6	8.8	7.4	6.8
20 湖北	2598	2772	3136	13.1	3445	24.3	0.5	1.5	2.2	4.1	3.7	4.2	4.6
21 湖南	3560	4158	4066	-2.2	3700	-11.0	1.2	1.0	0.3	5.6	5.6	5.4	5
22 重慶	1690	1690	1906	12.8	1662	-1.6	0.0	0.9	-0.1	2.7	2.3	2.6	2.2
23 四川	4618	5056	5161	2.1	4369	-13.6	0.7	0.9	-0.4	7.2	6.8	6.9	5.9
24 貴州	1797	2354	1952	-17.1	1464	-37.8	2.1	0.6	-1.6	2.8	3.2	2.6	2
25 雲南	2224	2840	2452	-13.7	1964	-30.8	1.9	0.8	-1.0	3.5	3.8	3.3	2.6
26 西藏	121	139	135	-2.5	117	-16.1	1.1	0.8	-0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
27 陝西	1792	2175	2009	-7.6	1710	-21.4	1.5	0.9	-0.4	2.8	2.9	2.7	2.3
28 甘肅	1530	1810	1659	-8.3	1238	-31.6	1.3	0.6	-1.6	2.4	2.4	2.2	1.7
29 青海	252	302	286	-5.1	256	-15.1	1.4	1.0	0.1	0.4	0.4	0.4	0.3
30 寧夏	257	359	289	-19.3	251	-30.0	2.6	0.9	-0.2	0.4	0.5	0.4	0.3
31 新疆	715	857	867	1.1	964	12.4	1.4	1.5	2.3	1.1	1.1	1.2	1.3
32 東部	26952	30522	32757	7.3	36825	20.6	1.0	1.5	2.4	42.3	40.9	43.9	49.3
33 中部	21796	26520	25149	-5.2	23803	-10.2	1.5	1.1	0.7	34.2	35.5	33.7	31.9
34 西部	14995	17581	16717	-4.9	13995	-20.4	1.2	0.8	-0.5	23.5	23.6	22.4	18.8
35 全国	63743	74623	74623	0.0	74623	0.0	1.2	1.2	1.2	100.0	100.0	100.0	100

名目賃金率 (名目元/人)	1997年 実績	2010年				成長率(%)：1997-2010年				対全国比：2010年			
		基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	乖離率 %	移動自由 $\mu=0.05$	乖離率 %	基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	移動自由 $\mu=0.05$	1997年 実績	基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	移動自由 $\mu=0.05$
1 北京	13221	43064	35415	-17.8	28468	-33.9	9.5	7.9	6.1	2.08	2.39	1.95	1.53
2 天津	12304	41956	35597	-15.2	29529	-29.6	9.9	8.5	7.0	1.93	2.32	1.96	1.59
3 河北	6341	20634	20528	-0.5	20337	-1.4	9.5	9.5	9.4	1.00	1.14	1.13	1.09
4 遼寧	8731	24749	21768	-12.0	20518	-17.1	8.3	7.3	6.8	1.37	1.37	1.20	1.10
5 上海	13752	47412	38125	-19.6	29294	-38.2	10.0	8.2	6.0	2.16	2.63	2.10	1.58
6 江蘇	9375	33064	28974	-12.4	25989	-21.4	10.2	9.1	8.2	1.47	1.83	1.60	1.40
7 浙江	8417	27505	24981	-9.2	22950	-16.6	9.5	8.7	8.0	1.32	1.52	1.38	1.24
8 福建	9583	26167	27239	4.1	24087	-7.9	8.0	8.4	7.3	1.50	1.45	1.50	1.30
9 山東	5724	18635	18929	1.6	19202	3.0	9.5	9.6	9.8	0.90	1.03	1.04	1.03
10 広東	9704	23640	23897	1.1	22038	-6.8	7.1	7.2	6.5	1.52	1.31	1.32	1.19
11 広西	5744	14187	13473	-5.0	14024	-1.1	7.2	6.8	7.1	0.90	0.79	0.74	0.76
12 海南	7160	18089	17184	-5.0	17215	-4.8	7.4	7.0	7.0	1.12	1.00	0.95	0.93
13 山西	5200	14701	14316	-2.6	15210	3.5	8.3	8.1	8.6	0.82	0.81	0.79	0.82
14 内蒙古	6045	15277	15107	-1.1	15619	2.2	7.4	7.3	7.6	0.95	0.85	0.83	0.84
15 吉林	7223	19003	17393	-8.5	17380	-8.5	7.7	7.0	7.0	1.13	1.05	0.96	0.94
16 黒龍江	7841	18384	19533	6.3	18988	3.3	6.8	7.3	7.0	1.23	1.02	1.08	1.02
17 安徽	3980	12962	13857	6.9	15085	16.4	9.5	10.1	10.8	0.62	0.72	0.76	0.81
18 江西	5199	13711	13645	-0.5	14382	4.9	7.7	7.7	8.1	0.82	0.76	0.75	0.77
19 河南	5397	13789	14795	7.3	15463	12.1	7.5	8.1	8.4	0.85	0.76	0.82	0.83
20 湖北	8110	23104	21520	-6.9	20652	-10.6	8.4	7.8	7.5	1.27	1.28	1.19	1.11
21 湖南	5508	13708	13741	0.2	14509	5.8	7.3	7.3	7.7	0.86	0.76	0.76	0.78
22 重慶	4542	13770	12845	-6.7	13955	1.3	8.9	8.3	9.0	0.71	0.76	0.71	0.75
23 四川	4033	12077	11850	-1.9	13334	10.4	8.8	8.6	9.6	0.63	0.67	0.65	0.72
24 貴州	2815	6816	7394	8.5	8612	26.3	7.0	7.7	9.0	0.44	0.38	0.41	0.46
25 雲南	3460	8946	9672	8.1	11144	24.6	7.6	8.2	9.4	0.54	0.50	0.53	0.60
26 西藏	4806	11656	11713	0.5	12814	9.9	7.1	7.1	7.8	0.75	0.65	0.65	0.69
27 陝西	4424	11375	11729	3.1	12826	12.8	7.5	7.8	8.5	0.69	0.63	0.65	0.69
28 甘肅	2703	7087	7365	3.9	8703	22.8	7.7	8.0	9.4	0.42	0.39	0.41	0.47
29 青海	5204	13045	13287	1.9	14187	8.8	7.3	7.5	8.0	0.82	0.72	0.73	0.76
30 寧夏	4922	10642	11774	10.6	12766	20.0	6.1	6.9	7.6	0.77	0.59	0.65	0.69
31 新疆	8296	22648	22317	-1.5	21278	-6.0	8.0	7.9	7.5	1.30	1.25	1.23	1.15
32 東部	8135	24493	23509	-4.0	22260	-9.1	8.8	8.5	8.1	1.28	1.36	1.30	1.20
33 中部	5810	15363	15718	2.3	16334	6.3	7.8	8.0	8.3	0.91	0.85	0.87	0.88
34 西部	4015	10928	11229	2.8	12683	16.1	8.0	8.2	9.3	0.63	0.61	0.62	0.68
35 全国	6371	18053	18132	0.4	18574	2.9	8.3	8.4	8.6	1.00	1.00	1.00	1.00

表4 ( 続き )

実質 GDP ( 実質億元 )	1997 年 実績	2010 年				成長率 (%) : 1997-2010 年			対全国シェア (%) : 2010 年				
		基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	乖離率 %	移動自由 $\mu=0.05$	乖離率 %	基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	移動自由 $\mu=0.05$	1997 年 実績	基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	移動自由 $\mu=0.05$
1 北京	1870	3961	4764	20.3	5921	49.5	5.9	7.5	9.3	2.4	2.2	2.5	3.0
2 天津	1236	2867	3461	20.7	4342	51.5	6.7	8.2	10.1	1.6	1.6	1.8	2.2
3 河北	3954	11202	11129	-0.6	11310	1.0	8.3	8.3	8.4	5.2	6.1	5.9	5.8
4 遼寧	3485	6569	7425	13.0	7908	20.4	5.0	6.0	6.5	4.6	3.6	3.9	4.0
5 上海	3353	8047	9457	17.5	11506	43.0	7.0	8.3	9.9	4.4	4.4	5.0	5.9
6 江蘇	6673	16638	19318	16.1	22110	32.9	7.3	8.5	9.7	8.7	9.1	10.3	11.3
7 浙江	4624	11351	12418	9.4	13556	19.4	7.2	7.9	8.6	6.0	6.2	6.6	6.9
8 福建	3006	9731	9313	-4.3	10647	9.4	9.5	9.1	10.2	3.9	5.3	4.9	5.4
9 山東	6619	20421	20000	-2.1	19779	-3.1	9.1	8.9	8.8	8.6	11.1	10.6	10.1
10 広東	7307	17653	17357	-1.7	19270	9.2	7.0	6.9	7.7	9.5	9.6	9.2	9.8
11 広西	1815	3071	3466	12.9	3189	3.8	4.1	5.1	4.4	2.4	1.7	1.8	1.6
12 海南	408	670	707	5.6	711	6.1	3.9	4.3	4.4	0.5	0.4	0.4	0.4
13 山西	1479	3303	3369	2.0	3163	-4.2	6.4	6.5	6.0	1.9	1.8	1.8	1.6
14 内蒙古	1099	2210	2216	0.3	2130	-3.6	5.5	5.5	5.2	1.4	1.2	1.2	1.1
15 吉林	1470	2588	2920	12.8	2940	13.6	4.4	5.4	5.5	1.9	1.4	1.5	1.5
16 黒龍江	2636	5937	5476	-7.8	5683	-4.3	6.4	5.8	6.1	3.4	3.2	2.9	2.9
17 安徽	2673	8073	7426	-8.0	6780	-16.0	8.9	8.2	7.4	3.5	4.4	3.9	3.5
18 江西	1664	3577	3547	-0.8	3261	-8.8	6.1	6.0	5.3	2.2	1.9	1.9	1.7
19 河南	4072	10172	8915	-12.4	8358	-17.8	7.3	6.2	5.7	5.3	5.5	4.7	4.3
20 湖北	3366	6884	7585	10.2	8158	18.5	5.7	6.4	7.0	4.4	3.7	4.0	4.2
21 湖南	2994	5949	5853	-1.6	5435	-8.6	5.4	5.3	4.7	3.9	3.2	3.1	2.8
22 重慶	1350	2675	2911	8.8	2644	-1.1	5.4	6.1	5.3	1.8	1.5	1.5	1.3
23 四川	3326	6944	7053	1.6	6250	-10.0	5.8	6.0	5.0	4.3	3.8	3.7	3.2
24 貴州	809	1712	1477	-13.7	1171	-31.6	5.9	4.7	2.9	1.1	0.9	0.8	0.6
25 雲南	1641	3726	3384	-9.2	2909	-21.9	6.5	5.7	4.5	2.1	2.0	1.8	1.5
26 西蔵	79	144	142	-1.9	125	-13.5	4.7	4.6	3.6	0.1	0.1	0.1	0.1
27 陝西	1302	2749	2597	-5.5	2301	-16.3	5.9	5.5	4.5	1.7	1.5	1.4	1.2
28 甘肅	781	1701	1607	-5.5	1320	-22.4	6.2	5.7	4.1	1.0	0.9	0.9	0.7
29 青海	209	415	399	-3.8	367	-11.5	5.4	5.1	4.4	0.3	0.2	0.2	0.2
30 寧夏	211	441	378	-14.4	340	-23.0	5.8	4.6	3.7	0.3	0.2	0.2	0.2
31 新疆	1051	2343	2366	1.0	2544	8.6	6.4	6.4	7.0	1.4	1.3	1.3	1.3
32 東部	44349	112181	118816	5.9	130249	16.1	7.4	7.9	8.6	57.9	61.1	63.1	66.4
33 中部	21452	48693	47307	-2.8	45909	-5.7	6.5	6.3	6.0	28.0	26.5	25.1	23.4
34 西部	10759	22850	22314	-2.3	19971	-12.6	6.0	5.8	4.9	14.1	12.4	11.8	10.2
35 全国	76560	183723	188437	2.6	196129	6.8	7.0	7.2	7.5	100.0	100.0	100.0	100.0

GDP デフレーター ( 基準 = 1.0 )	1997 年 実績	2010 年				成長率 (%) : 1997-2010 年			対全国比 : 2010 年				
		基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	乖離率 %	移動自由 $\mu=0.05$	乖離率 %	基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	移動自由 $\mu=0.05$	1997 年 実績	基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	移動自由 $\mu=0.05$
1 北京	1.000	1.429	1.321	-7.6	1.240	-13.2	2.8	2.2	1.7	1.00	1.08	1.02	0.96
2 天津	1.000	1.379	1.297	-5.9	1.238	-10.3	2.5	2.0	1.7	1.00	1.04	1.00	0.96
3 河北	1.000	1.298	1.280	-1.4	1.280	-1.4	2.0	1.9	1.9	1.00	0.98	0.99	0.99
4 遼寧	1.000	1.428	1.359	-4.9	1.337	-6.4	2.8	2.4	2.3	1.00	1.08	1.05	1.04
5 上海	1.000	1.317	1.247	-5.4	1.193	-9.4	2.1	1.7	1.4	1.00	1.00	0.96	0.93
6 江蘇	1.000	1.324	1.266	-4.4	1.237	-6.6	2.2	1.8	1.6	1.00	1.00	0.98	0.96
7 浙江	1.000	1.325	1.272	-4.0	1.240	-6.4	2.2	1.9	1.7	1.00	1.00	0.98	0.96
8 福建	0.998	1.059	1.072	1.3	1.027	-3.0	0.5	0.6	0.2	1.00	0.80	0.83	0.80
9 山東	1.000	1.199	1.192	-0.6	1.199	-0.1	1.4	1.4	1.4	1.00	0.91	0.92	0.93
10 広東	1.000	1.226	1.218	-0.6	1.204	-1.8	1.6	1.5	1.4	1.00	0.93	0.94	0.94
11 広西	1.000	1.433	1.381	-3.6	1.423	-0.7	2.8	2.5	2.8	1.00	1.08	1.06	1.10
12 海南	1.001	1.617	1.565	-3.2	1.569	-3.0	3.8	3.5	3.5	1.00	1.22	1.21	1.22
13 山西	1.000	1.344	1.319	-1.8	1.347	0.2	2.3	2.2	2.3	1.00	1.02	1.02	1.05
14 内蒙古	1.000	1.386	1.368	-1.3	1.387	0.1	2.5	2.4	2.5	1.00	1.05	1.05	1.08
15 吉林	1.000	1.436	1.377	-4.1	1.379	-4.0	2.8	2.5	2.5	1.00	1.09	1.06	1.07
16 黒龍江	1.000	1.360	1.367	0.5	1.358	-0.2	2.4	2.4	2.4	1.00	1.03	1.05	1.05
17 安徽	1.000	1.324	1.329	0.4	1.359	2.6	2.2	2.2	2.4	1.00	1.00	1.02	1.05
18 江西	1.000	1.364	1.352	-0.9	1.390	1.9	2.4	2.3	2.6	1.00	1.03	1.04	1.08
19 河南	1.000	1.345	1.380	2.6	1.412	5.0	2.3	2.5	2.7	1.00	1.02	1.06	1.10
20 湖北	1.000	1.422	1.364	-4.1	1.341	-5.7	2.7	2.4	2.3	1.00	1.08	1.05	1.04
21 湖南	1.000	1.414	1.408	-0.4	1.454	2.8	2.7	2.7	2.9	1.00	1.07	1.08	1.13
22 重慶	1.000	1.443	1.401	-2.9	1.454	0.8	2.9	2.6	2.9	1.00	1.09	1.08	1.13
23 四川	0.999	1.488	1.468	-1.3	1.569	5.5	3.1	3.0	3.5	1.00	1.13	1.13	1.22
24 貴州	1.000	1.454	1.509	3.7	1.650	13.5	2.9	3.2	3.9	1.00	1.10	1.16	1.28
25 雲南	1.000	1.383	1.413	2.2	1.504	8.8	2.5	2.7	3.2	1.00	1.05	1.09	1.17
26 西蔵	1.003	1.499	1.497	-0.2	1.592	6.2	3.1	3.1	3.6	1.00	1.14	1.15	1.24
27 陝西	1.000	1.424	1.432	0.6	1.497	5.1	2.8	2.8	3.2	1.00	1.08	1.10	1.16
28 甘肅	1.000	1.368	1.374	0.4	1.460	6.7	2.4	2.5	3.0	1.00	1.04	1.06	1.13
29 青海	0.998	1.458	1.461	0.2	1.515	3.9	3.0	3.0	3.3	1.00	1.10	1.13	1.18
30 寧夏	1.001	1.397	1.448	3.6	1.507	7.8	2.6	2.9	3.2	1.00	1.06	1.12	1.17
31 新疆	1.000	1.398	1.381	-1.3	1.366	-2.3	2.6	2.5	2.4	1.00	1.06	1.06	1.06
32 東部	1.000	1.276	1.246	-2.3	1.222	-4.2	1.9	1.7	1.6	1.00	0.97	0.96	0.95
33 中部	1.000	1.371	1.364	-0.5	1.380	0.7	2.5	2.4	2.5	1.00	1.04	1.05	1.07
34 西部	1.000	1.435	1.433	-0.1	1.506	4.9	2.8	2.8	3.2	1.00	1.09	1.10	1.17
35 全国	1.000	1.321	1.298	-1.7	1.288	-2.5	2.2	2.0	2.0	1.00	1.00	1.00	1.00

中国の地域開発と地域間労働移動

表4 (続き)

1人当り 実質GDP 実質元/人	1997年 実績	2010年				成長率(%) : 1997-2010年				対全国シェア(%) : 2010年			
		基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	乖離率 %	移動自由 $\mu=0.05$	乖離率 %	基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	移動自由 $\mu=0.05$	1997年 実績	基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	移動自由 $\mu=0.05$
1 北京	28510	60403	54483	-9.8	47441	-21.5	5.9	5.1	4.0	2.37	2.45	2.16	1.81
2 天津	24078	55854	50990	-8.7	45001	-19.4	6.7	5.9	4.9	2.00	2.27	2.02	1.71
3 河北	11894	28126	28349	0.8	28120	0.0	6.8	6.9	6.8	0.99	1.14	1.12	1.07
4 遼寧	17715	33394	31137	-6.8	29958	-10.3	5.0	4.4	4.1	1.47	1.36	1.23	1.14
5 上海	39575	94971	82118	-13.5	67445	-29.0	7.0	5.8	4.2	3.29	3.86	3.25	2.57
6 江蘇	18241	45482	42072	-7.5	38956	-14.3	7.3	6.6	6.0	1.52	1.85	1.67	1.48
7 浙江	17650	40609	38622	-4.9	36624	-9.8	6.6	6.2	5.8	1.47	1.65	1.53	1.39
8 福建	18632	44878	45990	2.5	42800	-4.6	7.0	7.2	6.6	1.55	1.82	1.82	1.63
9 山東	12594	32015	32650	2.0	32907	2.8	7.4	7.6	7.7	1.05	1.30	1.29	1.25
10 広東	19738	37337	37925	1.6	35640	-4.5	5.0	5.2	4.7	1.64	1.52	1.50	1.36
11 広西	7398	12515	12351	-1.3	12465	-0.4	4.1	4.0	4.1	0.62	0.51	0.49	0.47
12 海南	11929	17910	17617	-1.6	17603	-1.7	3.2	3.0	3.0	0.99	0.73	0.70	0.67
13 山西	10273	20688	20537	-0.7	21285	2.9	5.5	5.5	5.8	0.86	0.84	0.81	0.81
14 内蒙古	10465	18249	18280	0.2	18606	2.0	4.4	4.4	4.5	0.87	0.74	0.72	0.71
15 吉林	11877	20911	20055	-4.1	20019	-4.3	4.4	4.1	4.1	0.99	0.85	0.79	0.76
16 黒龍江	16000	26476	27838	5.1	27308	3.1	4.0	4.4	4.2	1.33	1.08	1.10	1.04
17 安徽	8045	18785	19882	5.8	21034	12.0	6.7	7.2	7.7	0.67	0.76	0.79	0.80
18 江西	7849	14630	14690	0.4	15020	2.7	4.9	4.9	5.1	0.65	0.59	0.58	0.57
19 河南	8447	15505	16145	4.1	16446	6.1	4.8	5.1	5.3	0.70	0.63	0.64	0.63
20 湖北	12955	24834	24188	-2.6	23677	-4.7	5.1	4.9	4.7	1.08	1.01	0.96	0.90
21 湖南	8408	14309	14396	0.6	14689	2.7	4.2	4.2	4.4	0.70	0.58	0.57	0.56
22 重慶	7989	15826	15270	-3.5	15904	0.5	5.4	5.1	5.4	0.67	0.64	0.60	0.61
23 四川	7202	13734	13666	-0.5	14306	4.2	5.1	5.1	5.4	0.60	0.56	0.54	0.54
24 貴州	4505	7272	7567	4.1	7997	10.0	3.8	4.1	4.5	0.38	0.30	0.30	0.30
25 雲南	7381	13120	13802	5.2	14812	12.9	4.5	4.9	5.5	0.61	0.53	0.55	0.56
26 西藏	6555	10399	10459	0.6	10722	3.1	3.6	3.7	3.9	0.55	0.42	0.41	0.41
27 陝西	7264	12642	12924	2.2	13458	6.5	4.4	4.5	4.9	0.60	0.51	0.51	0.51
28 甘肅	5105	9396	9689	3.1	10657	13.4	4.8	5.1	5.8	0.43	0.38	0.38	0.41
29 青海	8298	13752	13948	1.4	14324	4.2	4.0	4.1	4.3	0.69	0.56	0.55	0.54
30 寧夏	8198	12310	13055	6.1	13542	10.0	3.2	3.6	3.9	0.68	0.50	0.52	0.52
31 新疆	14691	27339	27291	-0.2	26394	-3.5	4.9	4.9	4.6	1.22	1.11	1.08	1.00
32 東部	16455	36754	36272	-1.3	35370	-3.8	6.4	6.3	6.1	1.37	1.49	1.44	1.35
33 中部	9842	18361	18811	2.5	19287	5.0	4.9	5.1	5.3	0.82	0.75	0.74	0.73
34 西部	7175	12997	13348	2.7	14270	9.8	4.7	4.9	5.4	0.60	0.53	0.53	0.54
35 全国	12011	24620	25252	2.6	26283	6.8	5.7	5.9	6.2	1.00	1.00	1.00	1.00

1人当り 名目GDP 名目元/人	1997年 実績	2010年				成長率(%) : 1997-2010年				対全国比 : 2010年			
		基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	乖離率 %	移動自由 $\mu=0.05$	乖離率 %	基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	移動自由 $\mu=0.05$	1997年 実績	基準予測	移動自由 $\mu=0.01$	移動自由 $\mu=0.05$
1 北京	28520	86282	71946	-16.6	58816	-31.8	8.9	7.4	5.7	2.37	2.65	2.20	1.74
2 天津	24077	77017	66128	-14.1	55687	-27.7	9.4	8.1	6.7	2.00	2.37	2.02	1.65
3 河北	11895	36506	36287	-0.6	35981	-1.4	9.0	9.0	8.9	0.99	1.12	1.11	1.06
4 遼寧	17721	47683	42300	-11.3	40052	-16.0	7.9	6.9	6.5	1.48	1.47	1.29	1.18
5 上海	39589	125104	102368	-18.2	80453	-35.7	9.3	7.6	5.6	3.30	3.85	3.12	2.38
6 江蘇	18246	60233	53266	-11.6	48198	-20.0	9.6	8.6	7.8	1.52	1.85	1.63	1.42
7 浙江	17645	53794	49139	-8.7	45413	-15.6	9.0	8.2	7.5	1.47	1.65	1.50	1.34
8 福建	18589	47511	49322	3.8	43965	-7.5	7.5	7.8	6.8	1.55	1.46	1.51	1.30
9 山東	12597	38395	38920	1.4	39445	2.7	9.0	9.1	9.2	1.05	1.18	1.19	1.17
10 広東	19740	45779	46209	0.9	42926	-6.2	6.7	6.8	6.2	1.64	1.41	1.41	1.27
11 広西	7399	17932	17060	-4.9	17736	-1.1	7.0	6.6	7.0	0.62	0.55	0.52	0.52
12 海南	11940	28954	27564	-4.8	27618	-4.6	7.1	6.6	6.7	0.99	0.89	0.84	0.82
13 山西	10276	27795	27091	-2.5	28665	3.1	8.0	7.7	8.2	0.86	0.85	0.83	0.85
14 内蒙古	10466	25294	25008	-1.1	25803	2.0	7.0	6.9	7.2	0.87	0.78	0.76	0.76
15 吉林	11875	30027	27619	-8.0	27603	-8.1	7.4	6.7	6.7	0.99	0.92	0.84	0.82
16 黒龍江	16006	36018	38054	5.7	37073	2.9	6.4	6.9	6.7	1.33	1.11	1.16	1.10
17 安徽	8043	24870	26418	6.2	28578	14.9	9.1	9.6	10.2	0.67	0.76	0.81	0.84
18 江西	7848	19959	19855	-0.5	20873	4.6	7.4	7.4	7.8	0.65	0.61	0.61	0.62
19 河南	8452	20854	22274	6.8	23229	11.4	7.2	7.7	8.1	0.70	0.64	0.68	0.69
20 湖北	12958	35311	32995	-6.6	31741	-10.1	8.0	7.5	7.1	1.08	1.09	1.01	0.94
21 湖南	8408	20234	20268	0.2	21351	5.5	7.0	7.0	7.4	0.70	0.62	0.62	0.63
22 重慶	7989	22833	21389	-6.3	23127	1.3	8.4	7.9	8.5	0.67	0.70	0.65	0.68
23 四川	7198	20430	20057	-1.8	22446	9.9	8.4	8.2	9.1	0.60	0.63	0.61	0.66
24 貴州	4504	10574	11414	7.9	13197	24.8	6.8	7.4	8.6	0.37	0.33	0.35	0.39
25 雲南	7385	18143	19500	7.5	22280	22.8	7.2	7.8	8.9	0.61	0.56	0.60	0.66
26 西藏	6572	15592	15658	0.4	17069	9.5	6.9	6.9	7.6	0.55	0.48	0.48	0.50
27 陝西	7262	17997	18509	2.8	20142	11.9	7.2	7.5	8.2	0.60	0.55	0.56	0.60
28 甘肅	5105	12852	13312	3.6	15559	21.1	7.4	7.7	9.0	0.43	0.40	0.41	0.46
29 青海	8284	20046	20383	1.7	21694	8.2	7.0	7.2	7.7	0.69	0.62	0.62	0.64
30 寧夏	8203	17201	18898	9.9	20401	18.6	5.9	6.6	7.3	0.68	0.53	0.58	0.60
31 新疆	14687	38229	37681	-1.4	36064	-5.7	7.6	7.5	7.2	1.22	1.18	1.15	1.07
32 東部	16454	46891	45190	-3.6	43220	-7.8	8.4	8.1	7.7	1.37	1.44	1.38	1.28
33 中部	9844	25167	25660	2.0	26622	5.8	7.5	7.6	8.0	0.82	0.77	0.78	0.79
34 西部	7174	18648	19127	2.6	21488	15.2	7.6	7.8	8.8	0.60	0.57	0.58	0.63
35 全国	12011	32517	32769	0.8	33850	4.1	8.0	8.0	8.3	1.00	1.00	1.00	1.00

(注)  $\mu$  =労働移動の賃金格差弾性値(本文参照)、乖離率は基準予測に対する比率。

(1981-1995年)および短期(1990-1995年)のTFP成長率を参考にしながら予測期間の年成長率を0.5~3.0%の間で設定した。<sup>12)</sup>以上の結果として得られる全中国のGDPおよびGDPデフレータの増加率は、1997-2010年の平均年率で、それぞれ7.0%および2.2%である(表4、基準予測の成長率を参照)。また、2010年における名目賃金の地域格差は少しばかり改善するが、実質所得(1人当り実質GDP)および名目所得(1人当り名目GDP)の地域間格差は明らかに悪化する(基準予測の対全国比をみよ)。なお、この基準シナリオでは、労働供給は外生変数として最近時のトレンドに基づいた成長率が設定されているが、これは現実の移動も考慮して労働供給が設定された率で伸びていることを意味する。

他方、「移動自由」のシナリオ( $\mu=0.01$ と $\mu=0.05$ の2種類)は、前節の「部分的に自由な労働移動」を、動学的な時間を通じる調整過程で置き換えたものである。このシナリオの想定は、毎年、地域間の賃金格差に部分的に反応して地域間の労働移動(労働配分)が生じることである。つまり、 $L_{it}$ を $t$ 年における第 $i$ 地域の労働者数、 $L_t$ を国全体の労働者数、 $W_{it}$ を $t$ 年における第 $i$ 地域の賃金、 $W_t$ を全国平均の賃金とすれば、

$$L_{i,t+1}/L_{i,t} = (1.0 + \mu \cdot (W_{it} - W_t)/W_t) \cdot (L_{it}/L_t) \quad (\mu=0.01, 0.05)$$

によって、毎年、弾性値0.01もしくは0.05で賃金格差に反応する労働配分(労働移動)が生じると想定されている。弾性値 $\mu$ は、地域間労働移動の自由化の度合いに対応するパラメータである。また、国全体の労働供給は

地域配分に関わらず不変であるから、総労働供給( $L_t$ )は基準予測の年1.2%(表4、労働需要、全国を参照)で増加させている。<sup>13)</sup>

表4において、まず、移動自由化の度合いが高いケース( $\mu=0.05$ )について、シミュレーション結果をみておこう。「名目賃金率」に関する「対全国比」の欄から、2010年の時点(自由化から13年後)で、全国=1とする相対賃金は、「基準予測」のシナリオが0.38~2.63の幅にあるのに対して、「移動自由」のシナリオが0.46~1.58の幅へと大きく平準化していることがわかる。1997年実績に比べてもかなり平準化が進む。このように部分的な移動自由化と賃金水準の平準化に伴って、労働資源(就業者)は西から東に大きく移転する。2010年の時点(自由化から13年後)で、北京・天津・上海はほぼ倍増、貴州・雲南・甘粛・寧夏は絶対数で減少(基準予測の30~40%減)になる。その結果、東部の実質GDPは大きく伸び(基準予測からの乖離率+16%)、西部のそれは大きく減少し(同乖離率-13%)、規模の格差は大きく拡大する。ただし、西部では若干のインフレが、東部では若干のデフレが生じ、名目GDPで見た規模の格差の拡大は緩和される。実質所得(就業者1人当り実質GDP)の地域間格差は、2010年の基準予測に比べてかなり改善するが、1997年実績に比べると改善とも悪化とも言い難い。名目所得(就業者1人当り名目GDP)の場合、1997年実績に比べて明らかに地域間格差は縮小する。

地域間労働移動の自由化の度合いが低いケース( $\mu=0.01$ )においては、当然のことながら、上記の高いケースに比べ、方向は同じで度合いの小さい影響・効果が得られ

ている。特に注目すべき点は、労働資源（就業者）は西から東に移転するが、その増分・減少分は十分現実的な範囲に留まっている点である。北京・天津・上海では1997年実績の30%増の水準であり、西部地域では絶対数で減少する事態には至らない。その反面、地域間格差の縮小効果はかなり小さくなる。すなわち、名目賃金でも、実質所得（1人当り実質GDP）あるいは名目所得（1人当り名目GDP）でも、基準予測に比べ格差縮小の効果がみられるものの、1997年実績に比べれば格差は拡大する。

地域間労働移動の自由化の度合いを強めれば、地域間の賃金および所得格差は確実に縮小するが、労働資源の西部から東部への移転が過度に生じる。逆に、移動自由化の度合いを弱めれば、労働資源の移転は現実的に処理可能な水準になるが、地域間の賃金あるいは所得格差の改善に至らない。問題は、現実的に対処可能な労働移動のもとで、地域間の賃金・所得格差を改善することを可能にする移動自由化の度合いは何か、言い換えると、労働移動量・地域間格差・移動自由化のスピードに関する望ましい関係は何かである。

## 6. 格差縮小に対する公共投資増の効果

地域間の格差縮小を目的として政府投資を西部地域に重点的に追加配分する場合、それが地域と国全体に与えるインパクトはどのようなものか。この問に対応する動学シミュレーションの結果が表5に掲げられている。この表における「基準予測」のシナリオは前節と同一である。また、「対西部投資増」のシナリオは、中央政府の投資額

（基本建設と更新改造投資）を西部地域に限定して毎年合計で3000億元（実質額相当）追加したケースである。西部の各地域（省・直轄市・自治区）における投資増は、3000億元を初期投資額に比例させて追加配分している。「対西部投資増」のシナリオの意味するところは極めて明快である。すなわち、西部地域に限定した追加投資は、規模と所得の双方で格差縮小に貢献する。また、労働移動の自由化を想定していないにも関わらず、名目の賃金格差も縮小する。ただし、以上の格差縮小効果は「基準予測」と比較した場合であり、1997年実績と比べると格差縮小には至らない。

この対西部追加投資のシナリオを前節の部分的移動自由化のシナリオ（表4）と組み合わせたシミュレーション結果が表5の「投資増&労働移動（ $\mu=0.05$ ）」の欄に示されている。表5「投資増&労働移動（ $\mu=0.05$ ）」の結果は、当然のことながら、表5「対西部投資増」の賃金や所得で見た格差是正に関する効果を強めた結果となっている。それは、また、表4「移動自由（ $\mu=0.05$ ）」の格差是正に関する効果を強めたものであるが、労働資源の東部から西部への移転に関する過度の効果・影響を大きく和らげるには至っていない。それにも関わらず、対西部公共投資増の手段は、その明確な格差是正効果により、前節の労働移動自由化の課題に対する重要な政策手段になると考えられる。

## 7. むすび

市場経済化と高度成長の下で拡大してきた現代中国の地域間労働移動は、近年実施された小城镇戸籍制度改革のような制度変



表5 対西部基本建設投資増と労働移動部分自由化の影響・効果（1997-2010年、比較動学）

労働需要 (万人)	2010年				成長率(%)：1997-2010年			対全国シェア(%)：2010年		
	基準予測	対西部 投資増 3000億元	乖離率 %	投資増& 労働移動 ( $\mu=0.05$ )	基準予測	対西部 投資増 3000億元	投資増& 労働移動 ( $\mu=0.05$ )	基準予測	対西部 投資増 3000億元	投資増& 労働移動 ( $\mu=0.05$ )
1 北京	656	656	0.0	1232	0.0	0.0	5.0	0.9	0.9	1.7
2 天津	513	513	0.0	948	0.0	0.0	4.8	0.7	0.7	1.3
3 河北	3983	3983	0.0	3977	1.4	1.4	1.4	5.3	5.3	5.3
4 遼寧	1967	1967	0.0	2586	0.0	0.0	2.1	2.6	2.6	3.5
5 上海	847	847	0.0	1640	0.0	0.0	5.2	1.1	1.1	2.2
6 江蘇	3658	3658	0.0	5580	0.0	0.0	3.3	4.9	4.9	7.5
7 浙江	2795	2795	0.0	3595	0.5	0.5	2.5	3.7	3.7	4.8
8 福建	2168	2168	0.0	2349	8.4	2.3	2.3	2.9	2.9	3.1
9 山東	6378	6378	0.0	5891	-7.6	1.5	1.5	8.5	8.5	7.9
10 広東	4728	4728	0.0	5236	10.7	1.9	1.9	2.7	6.3	7.0
11 広西	2454	2454	0.0	2552	4.0	0.0	0.0	3.3	3.3	3.4
12 海南	374	374	0.0	398	6.5	0.7	0.7	1.2	0.5	0.5
13 山西	1596	1596	0.0	1459	-8.6	0.8	0.8	2.1	2.1	2.0
14 内蒙古	1211	1211	0.0	1130	-6.7	1.1	1.1	1.6	1.6	1.5
15 吉林	1238	1238	0.0	1453	17.4	0.0	0.0	1.2	1.7	1.9
16 黒龍江	2243	2243	0.0	2045	-8.8	2.4	2.4	1.7	3.0	2.7
17 安徽	4297	4297	0.0	3191	-25.8	2.0	2.0	-0.3	5.8	4.3
18 江西	2445	2445	0.0	2144	-12.3	1.1	1.1	0.1	3.3	2.9
19 河南	6561	6561	0.0	5044	-23.1	2.4	2.4	0.3	8.8	6.8
20 湖北	2772	2772	0.0	3395	22.5	0.5	0.5	2.1	3.7	4.6
21 湖南	4158	4158	0.0	3657	-12.0	1.2	1.2	0.2	5.6	4.9
22 重慶	1690	1690	0.0	1764	4.4	0.0	0.0	0.3	2.3	2.4
23 四川	5056	5056	0.0	4805	-5.0	0.7	0.7	0.3	6.8	6.4
24 貴州	2354	2354	0.0	1535	-34.8	2.1	2.1	-1.2	3.2	2.1
25 雲南	2840	2840	0.0	2090	-26.4	1.9	1.9	-0.5	3.8	2.8
26 西蔵	139	139	0.0	133	-4.3	1.1	1.1	0.8	0.2	0.2
27 陝西	2175	2175	0.0	1816	-16.5	1.5	1.5	0.1	2.9	2.4
28 甘肅	1810	1810	0.0	1321	-27.0	1.3	1.3	-1.1	2.4	1.8
29 青海	302	302	0.0	282	-6.4	1.4	1.4	0.9	0.4	0.4
30 寧夏	359	359	0.0	273	-24.0	2.6	2.6	0.5	0.5	0.4
31 新疆	857	857	0.0	1103	28.7	1.4	1.4	3.4	1.1	1.5
32 東部	30522	30522	0.0	35984	17.9	1.0	1.0	2.2	40.9	48.2
33 中部	26520	26520	0.0	23518	-11.3	1.5	1.5	0.6	35.5	31.5
34 西部	17581	17581	0.0	15122	-14.0	1.2	1.2	0.1	23.6	20.3
35 全国	74623	74623	0.0	74623	0.0	1.2	1.2	1.2	100.0	100.0

名目賃金率 (名目元/人)	2010年				成長率(%)：1997-2010年			対全国比：2010年			
	基準予測	対西部 投資増 3000億元	乖離率 %	投資増& 労働移動 ( $\mu=0.05$ )	基準予測	対西部 投資増 3000億元	投資増& 労働移動 ( $\mu=0.05$ )	基準予測	対西部 投資増 3000億元	投資増& 労働移動 ( $\mu=0.05$ )	
1 北京	43064	47295	9.8	32104	-25.5	9.5	10.3	7.1	2.4	2.32	1.52
2 天津	41956	46236	10.2	33293	-20.6	9.9	10.7	8.0	2.3	2.27	1.58
3 河北	20634	22490	9.0	22671	9.9	9.5	10.2	10.3	1.1	1.11	1.07
4 遼寧	24749	26670	7.8	22706	-8.3	8.3	9.0	7.6	1.4	1.31	1.08
5 上海	47412	50590	6.7	32358	-31.8	10.0	10.5	6.8	2.6	2.49	1.53
6 江蘇	33064	36095	9.2	29049	-12.1	10.2	10.9	9.1	1.8	1.77	1.38
7 浙江	27505	29243	6.3	25147	-8.6	9.5	10.1	8.8	1.5	1.44	1.19
8 福建	26167	26617	1.7	25429	-2.8	8.0	8.2	7.8	1.5	1.31	1.20
9 山東	18635	19950	7.1	21094	13.2	9.5	10.1	10.6	1.0	0.98	1.00
10 広東	23640	25545	8.1	24520	3.7	7.1	7.7	7.4	1.3	1.26	1.16
11 広西	14187	15851	11.7	15966	12.5	7.2	8.1	8.2	0.8	0.78	0.76
12 海南	18089	19578	8.2	19053	5.3	7.4	8.0	7.8	1.0	0.96	0.90
13 山西	14701	15672	6.6	16604	12.9	8.3	8.9	9.3	0.8	0.77	0.79
14 内蒙古	15277	16545	8.3	17280	13.1	7.4	8.1	8.4	0.9	0.81	0.82
15 吉林	19003	20766	9.3	19398	2.1	7.7	8.5	7.9	1.1	1.02	0.92
16 黒龍江	18384	19812	7.8	20980	14.1	6.8	7.4	7.9	1.0	0.97	0.99
17 安徽	12962	14032	8.3	16687	28.7	9.5	10.2	11.7	0.7	0.69	0.79
18 江西	13711	14877	8.5	15924	16.1	7.7	8.4	9.0	0.8	0.73	0.75
19 河南	13789	15132	9.7	17283	25.3	7.5	8.3	9.4	0.8	0.74	0.82
20 湖北	23104	25121	8.7	22988	-0.5	8.4	9.1	8.3	1.3	1.23	1.09
21 湖南	13708	14887	8.6	16064	17.2	7.3	7.9	8.6	0.8	0.73	0.76
22 重慶	13770	18257	32.6	18245	32.5	8.9	11.3	11.3	0.8	0.90	0.86
23 四川	12077	17546	45.3	18403	52.4	8.8	12.0	12.4	0.7	0.86	0.87
24 貴州	6816	9190	34.8	11613	70.4	7.0	9.5	11.5	0.4	0.45	0.55
25 雲南	8946	12390	38.5	15118	69.0	7.6	10.3	12.0	0.5	0.61	0.72
26 西蔵	11656	18470	58.5	19145	64.3	7.1	10.9	11.2	0.7	0.91	0.91
27 陝西	11375	15239	34.0	16968	49.2	7.5	10.0	10.9	0.6	0.75	0.80
28 甘肅	7087	10573	49.2	12733	79.7	7.7	11.1	12.7	0.4	0.52	0.60
29 青海	13045	18613	42.7	19581	50.1	7.3	10.3	10.7	0.7	0.91	0.93
30 寧夏	10642	15026	41.2	17641	65.8	6.1	9.0	10.3	0.6	0.74	0.84
31 新疆	22648	32628	44.1	28857	27.4	8.0	11.1	10.1	1.3	1.60	1.37
32 東部	24493	26387	7.7	24630	0.6	8.8	9.5	8.9	1.4	1.30	1.17
33 中部	15363	16692	8.7	18122	18.0	7.8	8.5	9.1	0.9	0.82	0.86
34 西部	10928	15369	40.6	17351	58.8	8.0	10.9	11.9	0.6	0.76	0.82
35 全国	18053	20345	12.7	21104	16.9	8.3	9.3	9.7	1.0	1.00	1.00

中国の地域開発と地域間労働移動

表5 (続き)

実質 GDP (実質億元)	2010年				成長率(%) : 1997-2010年				対全国シェア(%) : 2010年			
	基準予測	対西部 投資増 3000億元	乖離率 %	投資増 & 労働移動 ( $\mu=0.05$ )	乖離率 %	基準予測	対西部 投資増 3000億元 ( $\mu=0.05$ )	投資増 & 労働移動	基準予測	対西部 投資増 3000億元 ( $\mu=0.05$ )	投資増 & 労働移動	
1 北京	3961	3776	-4.7	5587	41.0	5.9	5.6	8.8	2.2	2.1	2.9	
2 天津	2867	2718	-5.2	4063	41.7	6.7	6.2	9.6	1.6	1.5	2.1	
3 河北	11202	10834	-3.3	10817	-3.4	8.3	8.1	8.0	6.1	6.0	5.7	
4 遼寧	6569	6338	-3.5	7501	14.2	5.0	4.7	6.1	3.6	3.5	3.9	
5 上海	8047	7620	-5.3	10644	32.3	7.0	6.5	9.3	4.4	4.2	5.6	
6 江蘇	16638	15972	-4.0	20901	25.6	7.3	6.9	9.2	9.1	8.8	11.0	
7 浙江	11351	11007	-3.0	12854	13.2	7.2	6.9	8.2	6.2	6.1	6.7	
8 福建	9731	9617	-1.2	10129	4.1	9.5	9.4	9.8	5.3	5.3	5.3	
9 山東	20421	19714	-3.5	18789	-8.0	9.1	8.8	8.4	11.1	10.9	9.9	
10 広東	17653	16530	-6.4	17526	-0.7	7.0	6.5	7.0	9.6	9.1	9.2	
11 広西	3071	3023	-1.6	3125	1.8	4.1	4.0	4.3	1.7	1.7	1.6	
12 海南	670	655	-2.3	686	2.3	3.9	3.7	4.1	0.4	0.4	0.4	
13 山西	3303	3221	-2.5	3040	-8.0	6.4	6.2	5.7	1.8	1.8	1.6	
14 内蒙古	2210	2156	-2.4	2054	-7.1	5.5	5.3	4.9	1.2	1.2	1.1	
15 吉林	2588	2521	-2.6	2833	9.4	4.4	4.2	5.2	1.4	1.4	1.5	
16 黒龍江	5937	5759	-3.0	5430	-8.5	6.4	6.2	5.7	3.2	3.2	2.9	
17 安徽	8073	7818	-3.2	6505	-19.4	8.9	8.6	7.1	4.4	4.3	3.4	
18 江西	3577	3511	-1.8	3164	-11.5	6.1	5.9	5.1	1.9	1.9	1.7	
19 河南	10172	9955	-2.1	8121	-20.2	7.3	7.1	5.5	5.5	5.5	4.3	
20 湖北	6884	6744	-2.0	7877	14.4	5.7	5.5	6.8	3.7	3.7	4.1	
21 湖南	5949	5843	-1.8	5281	-11.2	5.4	5.3	4.5	3.2	3.2	2.8	
22 重慶	2675	2953	10.4	3030	13.3	5.4	6.2	6.4	1.5	1.6	1.6	
23 四川	6944	7607	9.5	7303	5.2	5.8	6.6	6.2	3.8	4.2	3.8	
24 貴州	1712	1840	7.5	1288	-24.7	5.9	6.5	3.6	0.9	1.0	0.7	
25 雲南	3726	4194	12.6	3378	-9.3	6.5	7.5	5.7	2.0	2.3	1.8	
26 西蔵	144	153	6.2	147	1.7	4.8	5.2	4.9	0.1	0.1	0.1	
27 陝西	2749	3020	9.8	2622	-4.6	5.9	6.7	5.5	1.5	1.7	1.4	
28 甘肅	1701	2074	22.0	1660	-2.4	6.2	7.8	6.0	0.9	1.1	0.9	
29 青海	415	463	11.6	439	5.8	5.4	6.3	5.9	0.2	0.3	0.2	
30 寧夏	441	502	13.7	405	-8.2	5.9	6.9	5.2	0.2	0.3	0.2	
31 新疆	2343	2721	16.1	3255	38.9	6.4	7.6	9.1	1.3	1.5	1.7	
32 東部	112181	107803	-3.9	122625	9.3	7.4	7.1	8.1	61.1	59.6	64.4	
33 中部	48693	47527	-2.4	44305	-9.0	6.5	6.3	5.7	26.5	26.3	23.3	
34 西部	22850	25527	11.7	23528	3.0	6.0	6.9	6.2	12.4	14.1	12.4	
35 全国	183723	180857	-1.6	190457	3.7	7.0	6.8	7.3	100.0	100.0	100.0	

1人当り 実質 GDP (実質元/人)	2010年				成長率(%) : 1997-2010年				対全国比 : 2010年			
	基準予測	対西部 投資増 3000億元	乖離率 %	投資増 & 労働移動 ( $\mu=0.05$ )	乖離率 %	基準予測	対西部 投資増 3000億元 ( $\mu=0.05$ )	投資増 & 労働移動	基準予測	対西部 投資増 3000億元 ( $\mu=0.05$ )	投資増 & 労働移動	
1 北京	60403	57584	-4.7	45362	-24.9	5.9	5.6	3.6	2.45	2.38	1.78	
2 天津	55854	52951	-5.2	42863	-23.3	6.7	6.2	4.5	2.27	2.18	1.68	
3 河北	28126	27202	-3.3	27197	-3.3	6.8	6.6	6.6	1.14	1.12	1.07	
4 遼寧	33394	32218	-3.5	29011	-13.1	5.0	4.7	3.9	1.36	1.33	1.14	
5 上海	94971	89933	-5.3	64893	-31.7	7.0	6.5	3.9	3.86	3.71	2.54	
6 江蘇	45482	43661	-4.0	37461	-17.6	7.3	6.9	5.7	1.85	1.80	1.47	
7 浙江	40609	39377	-3.0	35758	-11.9	6.6	6.4	5.6	1.65	1.62	1.40	
8 福建	44878	44350	-1.2	43114	-3.9	7.0	6.9	6.7	1.82	1.83	1.69	
9 山東	32015	30908	-3.5	31897	-0.4	7.4	7.2	7.4	1.30	1.28	1.25	
10 広東	37337	34962	-6.4	33474	-10.3	5.0	4.5	4.1	1.52	1.44	1.31	
11 広西	12515	12319	-1.6	12247	-2.1	4.1	4.0	4.0	0.51	0.51	0.48	
12 海南	17910	17501	-2.3	17207	-3.9	3.2	3.0	2.9	0.73	0.72	0.67	
13 山西	20688	20173	-2.5	20833	0.7	5.5	5.3	5.6	0.84	0.83	0.82	
14 内蒙古	18249	17803	-2.4	18175	-0.4	4.4	4.2	4.3	0.74	0.73	0.71	
15 吉林	20911	20372	-2.6	19495	-6.8	4.4	4.2	3.9	0.85	0.84	0.76	
16 黒龍江	26476	25679	-3.0	26558	0.3	4.0	3.7	4.0	1.08	1.06	1.04	
17 安徽	18785	18192	-3.2	20386	8.5	6.7	6.5	7.4	0.76	0.75	0.80	
18 江西	14630	14361	-1.8	14755	0.9	4.9	4.8	5.0	0.59	0.59	0.58	
19 河南	15505	15174	-2.1	16101	3.8	4.8	4.6	5.1	0.63	0.63	0.63	
20 湖北	24834	24329	-2.0	23199	-6.6	5.1	5.0	4.6	1.01	1.00	0.91	
21 湖南	14309	14053	-1.8	14442	0.9	4.2	4.0	4.2	0.58	0.58	0.57	
22 重慶	15826	17474	10.4	17178	8.5	5.4	6.2	6.1	0.64	0.72	0.67	
23 四川	13734	15045	9.5	15199	10.7	5.1	5.8	5.9	0.56	0.62	0.60	
24 貴州	7272	7818	7.5	8394	15.4	3.8	4.3	4.9	0.30	0.32	0.33	
25 雲南	13120	14767	12.6	16161	23.2	4.5	5.5	6.2	0.53	0.61	0.63	
26 西蔵	10399	11047	6.2	11061	6.4	3.6	4.1	4.1	0.42	0.46	0.43	
27 陝西	12642	13886	9.8	14440	14.2	4.4	5.1	5.4	0.51	0.57	0.57	
28 甘肅	9396	11461	22.0	12567	33.7	4.8	6.4	7.2	0.38	0.47	0.49	
29 青海	13752	15350	11.6	15545	13.0	4.0	4.8	4.9	0.56	0.63	0.61	
30 寧夏	12310	13994	13.7	14870	20.8	3.2	4.2	4.7	0.50	0.58	0.58	
31 新疆	27339	31741	16.1	29505	7.9	4.9	6.1	5.5	1.11	1.31	1.16	
32 東部	36754	35319	-3.9	34078	-7.3	6.4	6.1	5.8	1.49	1.46	1.34	
33 中部	18361	17921	-2.4	18839	2.6	4.9	4.7	5.1	0.75	0.74	0.74	
34 西部	12997	14520	11.7	15559	19.7	4.7	5.6	6.1	0.53	0.60	0.61	
35 全国	24620	24236	-1.6	25523	3.7	5.7	5.5	6.0	1.00	1.00	1.00	

革を契機に、ますます加速される趨勢にある。本稿では、地域リンクCGEモデル（マクロ1産業GDPレベル）に基づき、地域間の労働移動自由化の視点から、中国の地域開発、特に地域格差是正の問題を分析した。地域リンクCGEモデルを1997年の比較静学分析および1997-2010年の比較動学分析に適用して得られた結論は以下の通りである。

地域間労働移動の自由化の度合いを強めれば、地域間の賃金および所得格差は確実に縮小するが、労働資源の西部から東部への移転が過度に生じる。逆に、移動自由化の度合いを弱めれば、労働資源の移転は現実的に処理可能な水準になるが、地域間の賃金あるいは所得格差の改善に至らない。問題は、現実的に対処可能な労働移動のもとで、地域間の賃金・所得格差を改善することを可能にする移動自由化の度合いは何かである。言い換えると、労働移動量・地域間格差・移動自由化のスピードに関する望ましい関係が探求されなければならない。対西部公共投資増の手段は、この課題に対する重要な政策手段になると考えられる。

以上の結論は、地域・空間構造に焦点を絞ったマクロ1産業のCGEモデルに基づいている。言うまでもなく、経済発展は産業構造の変化の過程であり、労働移動は空間・地域間のみならず、都市-農村間・農業-非農業間で進展する。中国の地域開発、特に地域格差是正の問題を、労働移動を含め空間・産業間で総合的に分析するためには、多部門地域リンクの産業CGEモデルがより適切な分析ツールである。空間・産業間を総合した分析は次の研究課題であり、本稿はその最初のステップとして分析の方向、有効性、可能性を明らかにした。

## 注

- 1) 重並朋生（2000）、高田誠（2000）、中嶋誠一（2000）等を参照。西部大開発という呼び方は、1999年6月に江沢民主席が陝西省西安を視察した際に、「西部開発を加速せよ」と言った指示を出したことに由来する。1999年11月の中央経済工作会议で「西部大開発戦略」は2000年の重点プロジェクトの1つとされた。また、2000年3月には、朱容基首相が全国人民代表大会で正式に「西部大開発戦略」を打ち出した。
- 2) ネットの移動数の全体を3地域でみれば（表1の東部地域の合計数）、196万人（約0.16%）から370万人（約0.31%）へとほぼ倍増している。各省のネットの移動数は、省内移動を除き、各省間で流入と流出の区別を捨棄した概念である。
- 3) 中国の戸籍制度については、小島（1989）を参照。宇野・安原（1994）は、中国の内発的発展との関連で戸籍制度を論じている。
- 4) 王飛（2001）参照。詳細については、人民日報ホームページ（2001年8月8日付項目、その他関連項目）を参照。
- 5) 上記の重点専門計画（全文）、奉化市の事例等については、人民日報ホームページを参照。
- 6) 農村・都市労働移動あるいは農工間労働移動は産業構造の視点であり、地域構造に産業構造を加えた分析は次の研究課題である。
- 7) モデルの体系と記号表については著者に問合せられたい。1部門マクロCGEモデルを国レベルで作成し、輸出入のバランスを世界レベルで考慮すれば、リンク世界モデルが得られる。中国経済全体をこのような世界リンクのCGEシステムの中で分析することも可能である。中国を含むアジア17ヶ国と日本・米国・EUをリンクした世界モデルについては江崎（2001）を参照。
- 8) 種蔵（2001）におけるグラビティ・モデルは、各

## 中国の地域開発と地域間労働移動

省間の取引額が該当する省の移出額、移入額、省間距離の関数であることを仮定する。省間距離の弾性値には日本の値が代用されている。海南省とチベットに関連する取引額は、全中国平均の取引シェアを代用して推計した。両省間の取引額はゼロを仮定。

- 9) 第5節、第6節の動学分析では、各地域で異なる全要素生産性(TFP)の成長率を想定している。TFP想定値については注12を参照。
- 10) 想定された労働供給の成長率については、表4、労働需要、成長率、基準予測の欄を参照されたい。
- 11) 最近5カ年の全社会投資増加率は、31省市区の多くが10~20%の範囲に分布しているが、10%以下および20%以上のケースも若干ある。
- 12) 想定されたTFP成長率は以下の通り。東部：1.3%, 2.5%, 2.6%, 1.5%, 0.8%, 2.6%, 1.6%, 2.2%, 2.7%, 1.7%, 2.8%, 0.5%; 中部：2.3%, 1.2%, 1.7%, 1.0%, 3.0%, 2.3%, 2.3%, 2.0%, 1.8%; 西部：1.3%, 1.3%, 1.6%, 0.9%, 2.2%, 1.8%, 1.9%, 1.5%, 1.0%, 1.6% (表4の省・直轄市・自治区の順)。
- 13) ちなみに、弾性値が0.01の場合 ( $\mu=0.01$ )、例えば1997年の北京のように全国平均との賃金格差が2倍(100%)になれば、労働力シェアの増加は1%(賃金格差に起因する労働成長率は1%、残りは労働供給全体の成長に起因する1.2%)になることを意味する。

## 参考文献

- 伊藤正一．1989．『現代中国の労働市場』有斐閣．
- 伊藤正一．2001．「1990年代の中国の人口移動」(未公刊資料)．
- 宇野重昭・安原茂．1994．「中国農村の変化と内発的発展」．宇野重昭・鶴見和子(編)『内発的発展と外向的発展 - 現代中国における交錯』東京大学出版会(第2章)．41-68．
- 江崎光男．2001．「アジア経済の将来 - 計量分析による成長展望」．渡辺利夫(編)『アジアの経済的達成』東洋経済新報社(第10章)．171-196．
- 江崎光男・孫林．1998．「中国経済の成長会計分析(1981-1995年)」『国際開発研究フォーラム』10: 1-15．
- 王飛．2001．「人口移動と戸籍制度改革」(未公刊資料)．
- 小島麗逸(編)．1989．『中国経済統計・経済法解説』アジア経済研究所．
- 重並朋生．2000．「中国内陸部の現状と発展可能性 - 西部大開発戦略の行方 - 」『第一勧銀総研レビュー』．2000.3: 61-82．
- 孫林・江崎光男．1999．「中国の地域格差と生産性(TFP)」『国際開発研究フォーラム』14: 75-89．
- 高田誠．2000．「西部大開発が要請される理由」『東亜』(402): 16-36．
- 種蔵史典．2001．「中国における地域計量モデルの開発にむけた地域データベースの構築 - 経済格差の実態とその是正政策へ地域産業連関表からのアプローチ - 」(平成12年度卒業論文) 名古屋大学工学部社会環境工学科社会資本工学コース．
- 陳光輝．2000．「中国の省間所得格差の長期分析」『国際開発学研究』2(3): 33-41．
- 中兼和津次．1996．「中国の地域格差とその構造」『アジア経済』37(2): 2-34．
- 中嶋誠一「中国の西部大開発」、『海外事情』、2000年5月、pp.106-120。
- 国務院人口普查弁公室・国家統計局人口統計司(編)．1993．『中国1990年人口普查資料』中国統計出版社．
- 全国人口抽樣調査弁公室(編)．1997．『1995全国1%人口抽樣調査資料』中国統計出版社．
- Armstrong, H. and J. Taylor. 1993. *Regional Economics & Policy*, 2nd edition, London: Prentice-Hall (H.アームストロング+J.テイラー著．坂下昇(監訳)．1998．『地域経済学と地域政策』流通大学出版会)．

Devarajan, S., D. S. Go, J. D. Lewis, S. Robinson, and P. Sinko, 1997. "Simple General Equilibrium Modeling," J. F. Francois and K. A. Reinert eds. *Applied Methods for Trade Policy Analysis*, Cambridge: Cambridge U.P.: 156-185.

Ezaki, M. and L. Sun. 1999. "Growth Accounting in China for National, Regional and Provincial Economies: 1981-1995," *Asian Economic Journal*, 13 ( 1 ): 39-71.